

荒川区実施計画

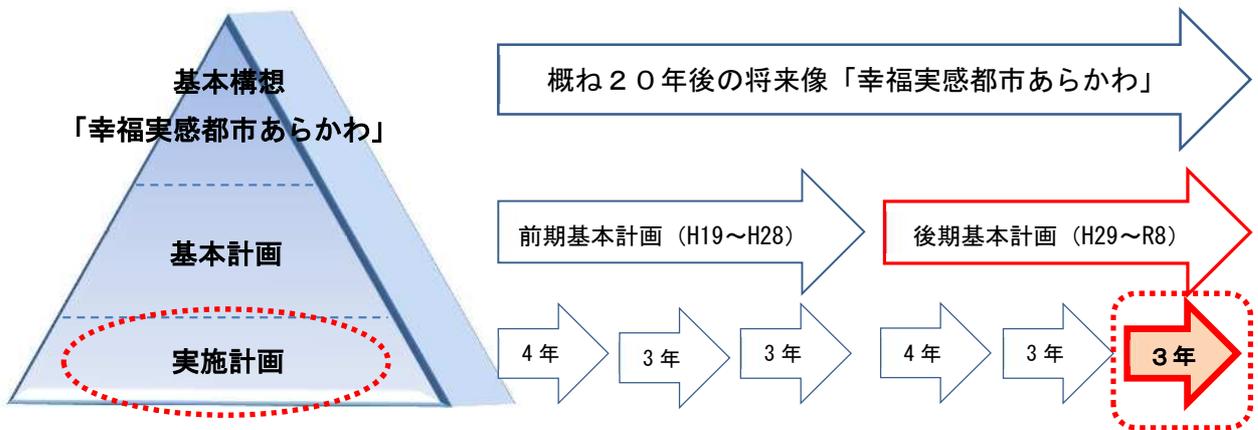
令和6年度～令和8年度

令和6年3月
荒川区

目 次

荒川区実施計画について	1
政策・施策体系図	4
I 生涯健康都市	7
II 子育て教育都市	37
III 産業革新都市	69
IV 環境先進都市	87
V 文化創造都市	95
VI 安全安心都市	119
VII 計画推進のために	133
政策体系とSDGsの関係性について	153

○ 荒川区実施計画について



- ・ 区では、平成18年度に「荒川区基本構想」（以下「基本構想」という。）を策定し、概ね20年後に区が目指すべき将来像として「幸福実感都市あらかわ」を掲げるとともに、基本構想を実現するための10年間の計画として「荒川区基本計画」（以下「基本計画」という。）を策定しました。
- ・ 平成29年3月末にて基本構想における前期10年間が終了し、前期基本計画（平成18年度～平成28年度）の計画期間が満了となることから、平成29年度から令和8年度までを計画期間とする基本計画の改定を行いました。
- ・ 「荒川区実施計画」（以下「実施計画」という。）は、基本計画が示す方向性を具体的に推進していくための計画として位置付けており、基本計画の計画期間である平成29年度～令和8年度の10年間を、前期、中期、後期の3区分に分け、4年ないし3年ごとに改定を行います。
- ・ 今回策定する実施計画（令和6年度～令和8年度）は、基本計画の計画期間（平成29年度～令和8年度）のうち、後期3年間に特に重点的に取り組む事業、取組方針、目標値等を示すものであり、本計画に位置付けた事業等を着実に推進することにより、「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指します。

○ 持続可能な開発目標（SDGs）とのかかわり

国連サミットにおいて、“誰一人取り残さない—No one will be left behind”を理念として採択された持続可能な開発目標であるSDGs目標の達成には、国や企業だけではなく、地方自治体による取組が必要不可欠とされています。また、国においてもSDGsの実施指針の改定が行われ、SDGsアクションプランが示され、地方自治体が各種計画や戦略の策定に際して、SDGsの関連を取り入れる考えが示されています。

区では、基本構想に基づき、区民の皆様に幸福を実感していただける地域社会を目指して区政の各分野において様々な施策を展開するとともに、中長期的な視点を持って事業に取り組み、子どもの貧困問題や虐待防止、障がい者の自立支援等、社会的に弱い立場の方々に対する支援等も積極的に実施しています。こうした取組は、SDGsが目指すべき方向性と重なるものと考えています。

こうしたことを踏まえ、実施計画に記載する各事業について、SDGsの17目標（ゴール）別に整理をしています。具体的なSDGsとの関連性については、巻末の「政策体系とSDGsの関係性について」を参照してください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



I 生涯健康都市

生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現

- 親子の健康推進【再掲】
- 児童生徒の健康づくりと体力向上【再掲】
- 青壮年期の健康増進
- 介護予防の推進【再掲】
- 高齢者の社会参加の促進【再掲】
- スポーツの推進【再掲】
- 健康危機管理体制の整備
- 地域医療の充実
- 健康を支える保険・医療体制の適正な運営

高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成

- 高齢者の社会参加の促進
- 介護予防の推進
- 高齢者の在宅生活の支援
- 介護サービス基盤の充実
- 高齢者の住まいの確保
- 在宅医療・介護の連携推進
- 障がい者の相談・支援体制の充実
- 障がい者の住まい・日常生活に対する支援
- 障がい者の就労支援・生きがいの創生
- 障がいのある子どもの健全育成
- バリアフリーの推進
- 低所得者の自立支援
- 福祉の基盤整備

II 子育て教育都市

子育てしやすいまちの形成

- 多様な子育て支援の展開
- 保育・幼児教育の環境整備と質の向上
- 子どもの貧困対策とひとり親家庭等への支援
- 児童相談所の設置及び円滑な運営
- 親子の健康推進
- 小児医療の充実

心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

- 確かな学力の定着・向上
- 創意と工夫にあふれた教育の推進
- 体験学習等の推進
- 児童生徒の健康づくりと体力向上
- 魅力ある教師の育成
- 学校施設等の整備
- 小中学校・幼稚園の運営
- 余暇を利用した学習機会の提供
- 地域と連携した学校づくり
- 子どもの健全育成
- 家庭教育の支援と地域教育力の向上
- 生涯学習活動の支援
- 地域文化とコミュニティの拠点づくり【再掲】

III 産業革新都市

活力ある地域経済づくり

- 産業基盤の整備・充実
- 創業・新事業創出の支援
- 企業経営革新の支援
- 活気あふれる商店街づくり
- 魅力あふれる個店づくり
- 就労・人材確保の支援
- 消費生活の安全安心の確保

人が集う魅力あるまちの形成

- 観光資源の発掘とにぎわいの創出
- 受入体制の充実と観光情報の発信

VII 計画推進のために

区民の主体的な区政参画と連携強化

- 区民参画・協働の推進
- 広聴機能の充実
- 選挙の執行
- 議会運営
- 人権の尊重と男女共同参画の推進【再掲】

IV 環境先進都市

地球環境を守るまちの実現

- 温暖化対策の推進
- 資源循環型社会の形成
- ごみの適正処理の推進

良好で快適な生活環境の形成

- 緑とうるおい豊かな生活環境づくり
- 快適な居住環境の形成
- 快適な生活道路の整備
- まちの美化の推進
- バリアフリーの推進【再掲】

V 文化創造都市

伝統文化の継承と都市間交流の推進

- 芸術文化の振興
- 国内・海外都市との交流の推進
- 伝統的文化の保存と継承

活気ある地域コミュニティの形成

- 地域活動の支援と人材育成
- 地域文化とコミュニティの拠点づくり
- 「読書のまちづくり」の推進
- スポーツの推進
- 青少年健全育成運動への支援
- 人権の尊重と男女共同参画の推進

VI 安全安心都市

防災・防犯のまちづくり

- 災害時における体制の強化
- 防災基盤の整備
- 災害に強い街づくりの推進
- 犯罪をゆるさないまちづくりの推進
- 交通安全対策の推進

利便性の高い都市基盤の整備

- 快適な市街地環境への誘導
- 都市計画道路の整備
- 交通環境の整備
- 市街地再開発事業等の推進

積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

- 区政に関する情報提供の拡充
- 窓口サービス等の充実
- 事務の適正・公正な執行
- 統計・調査の推進
- 各種団体等との円滑な連携
- 監査機能の充実
- 事務の共同処理

目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

- 戦略的な政策形成と行政改革の推進
- 健全な財政運営
- 税収の安定的な確保
- 人材の活用と職員育成の充実
- 情報システムの適正な整備と安全確保
- 公共施設等の効率的な活用と適正な管理

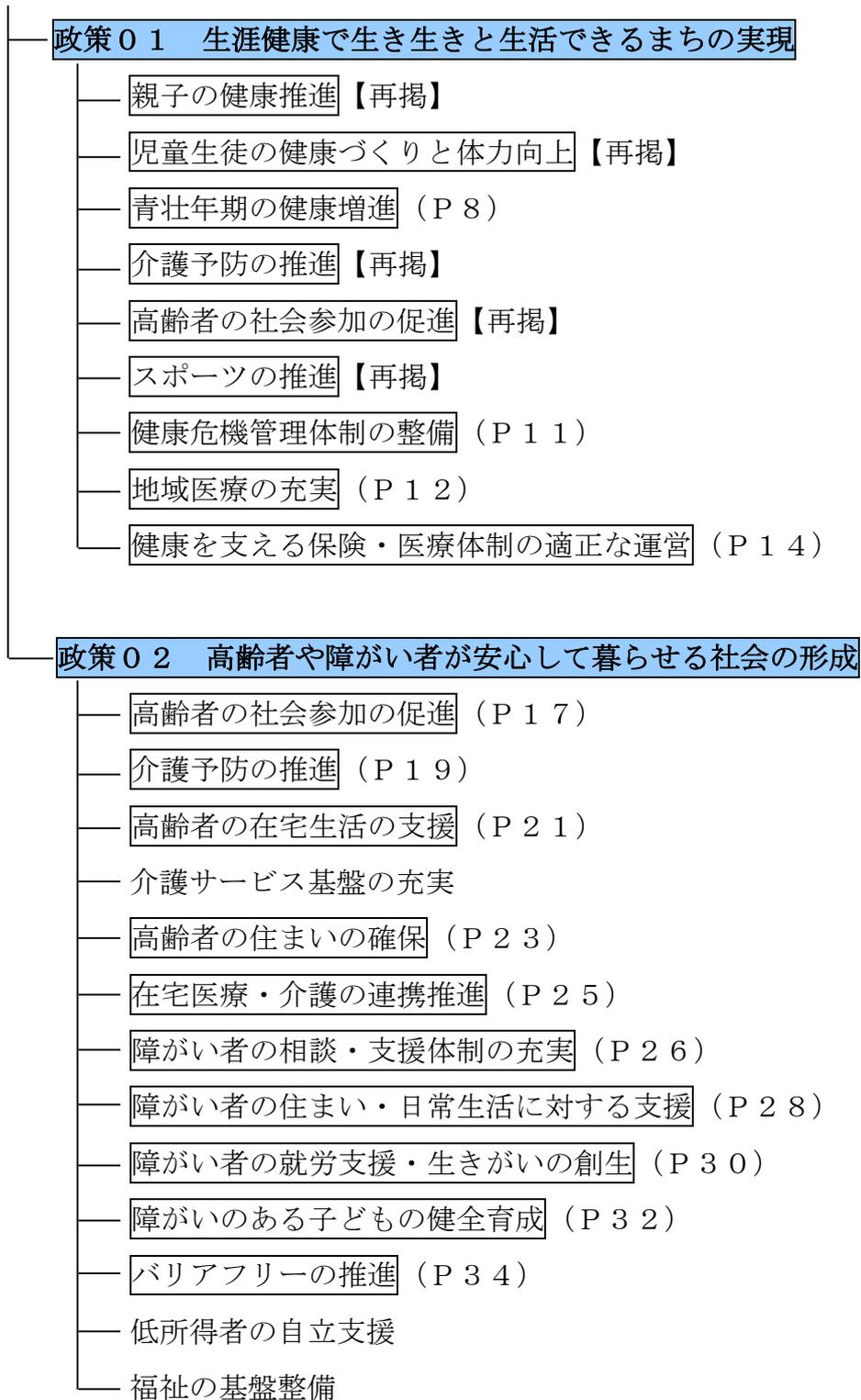
凡例

重点施策

通常の施策

I 生涯健康都市

生涯健康都市



□ 囲みは、重点施策

施策名

「青壮年期の健康増進」



目的・方向性

心身の健康は幸せな人生の礎であることから、健康的な生活習慣が形成されるよう、若いうちからの健康づくりの重要性を普及啓発し、生涯にわたり健康で充実した人生を送ることができるよう支援を行います。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
健康状態がよいと感じる区民の割合	46.9%	48.5%	50.2%	51.9%
健康寿命 (男性)	80.70 歳	81.20 歳	81.70 歳	82.22 歳
健康寿命 (女性)	83.10 歳	83.24 歳	83.38 歳	83.53 歳

重点事業 (計画事業)

事業名	糖尿病対策推進事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 健康寿命延伸のため、糖尿病と他の生活習慣病や歯周病との関連性や、血糖をコントロールする意義について、普及啓発を図ります。 糖尿病の人の40～60%が高血圧で、糖尿病に高血圧が合併すると糖尿病性腎症や網膜症などの合併症が悪化することから、高血圧予防と改善を合わせて、普及啓発を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
糖尿病の疑いのある人 (男性)	31.0%	30.0%	29.0%	28.0%
糖尿病の疑いのある人 (女性)	22.3%	21.6%	20.8%	20.0%
高血圧及び高血圧の疑いのある人 (男性)	74.0%	72.0%	70.0%	68.0%
高血圧及び高血圧の疑いのある人 (女性)	61.4%	61.3%	61.2%	61.1%

事業名	健康づくり支援事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病予防や健康づくりに取り組むきっかけづくりを目的に講座を実施するとともに、地域団体等の依頼により区民の身近な場所に向き健康教室や健康相談を行います。 グループによる健康づくりの振興を図るため、自主グループの活動を支援します。 心身共に健康であるために「バランスのとれた食生活」、「十分な睡眠」、「適度な運動」の重要性について普及啓発を進めます。 健康無関心層を対象とした健康ポイント等のインセンティブを活用することで、健康に対するきっかけづくりと運動習慣の獲得を支援します。 自分に適した健康づくりの方法を主体的に選択して生活習慣改善に継続して取り組むNo!メタボチャレンジャー事業について、より効果的に実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
運動や食生活等の生活習慣改善意欲がある人の割合(男性)	68.0%	68.5%	69.0%	69.5%
運動や食生活等の生活習慣改善意欲がある人の割合(女性)	71.0%	71.5%	72.0%	72.5%
メタボリック症候群の人の割合(男性)	52.4%	52.3%	52.2%	52.1%
メタボリック症候群の人の割合(女性)	18.7%	18.6%	18.5%	18.4%

事業名	受動喫煙防止対策・禁煙対策			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 受動喫煙防止対策と禁煙対策を行うことで、がん予防、生活習慣病予防やたばこの煙が周囲の人に及ぼす健康被害の予防を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
喫煙率(男性)	25.5%	25.3%	25.2%	25.0%
喫煙率(女性)	11.4%	10.9%	10.5%	10.0%

政策 01：生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現

事業名	あらかわ満点メニュー			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 生涯健康都市の実現に向けて、働き盛り世代の早世を減らすため、区内飲食店において健康に配慮された食事がとれるよう食環境整備の一環として実施します。 女子栄養大学短期大学部と区内飲食店及び区が連携して、お店の味を生かした健康に配慮されたメニューの開発を行い、栄養成分表示を表記して提供し、幅広い年齢層への支援にもつなげます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
満点メニュー提供店	53 店	実施	実施	実施
満点メニュー数	104 メニュー	実施	実施	実施

事業名	荒川ころばん体操			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域の身近な会場において、転倒予防を目的とした荒川ころばん体操を継続して行い、転倒予防だけでなく一人でも多くの区民が介護予防に取り組めるよう支援します。 閉じこもり予防及び健康な地域づくりの醸成も推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
荒川ころばん体操参加者数(延べ)	25,100 人	28,400 人	31,700 人	35,000 人

事業名	がん検診			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 検診によりがんを早期に発見することでがんによる死亡率減少につなげます。 区民の利便性を向上するとともに、要精密検査者を速やかに医療につなげるため、区内医療機関での検診実施も視野に入れて今後のがん検診のあり方を検討していきます。 がんに関する正しい知識を普及啓発し、がん予防と適切な医療につなげることを推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
がん検診受診者数	60,000 人	向上	向上	向上
がん検診実施機関数	—	向上	向上	向上

施策名

「健康危機管理体制の整備」



目的・方向性

新型コロナウイルス感染症対応時の教訓を踏まえ、新たな感染症に備えた対応体制を整備するとともに、結核・麻しん等、その他感染症の予防・まん延防止等に取り組みます。また、医薬品や食品等に起因する健康被害や食中毒等の拡大防止を図り、区民の良好な生活環境を維持します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
結核り患率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
感染症予防研修会の実施回数	2回	3回	3回	3回
麻しん風しん（第1期荒川区）接種率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
食中毒事件数	0件	0件	0件	0件

重点事業（計画事業）

事業名	感染症予防対策事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 新たな感染症の発生に備え、関係機関の連携協力の下で感染症対策を機動的かつ迅速に実施できる体制等を整備することにより、感染症の発生予防及びまん延の防止を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
予防計画に基づく対応体制の整備	計画の策定	充実	充実	充実
健康危機対処計画に基づく対応体制の整備	計画の策定	充実	充実	充実

施策名

「地域医療の充実」



目的・方向性

休日等における軽症の急病患者に対応する初期救急の体制を整備し、区民の安心と疾病への早期対応を図るとともに、災害発生時に医療の拠点となる災害拠点病院を区内で確保することにより、災害時における迅速な医療に対応できる環境を整備します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
医療の充実度 (※1)	3.50	3.53	3.58	3.60
緊急医療救護所の整備率 (※2)	92.5%	95%	97.5%	100%

※1 GAHに関する区民アンケート調査における幸福実感度 (5段階評価)

※2 人員配置、医療資材等の備蓄、マニュアル作成、訓練の実施を10段階評価し、パーセンテージで換算

重点事業 (計画事業)

事業名	令和あらかわ病院・クリニックの運営支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> クリニックの建替え等に向けた支援を行うとともに、外来診療の充実、地域の活性化、災害医療の一層の充実を目指し、建替え等に合わせ地域医療や健康増進等の取組の充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
クリニックの建替え等に向けた支援	検討	旧外来棟の解体	法人による建設	法人による建設
地域医療や健康増進等の取組の充実	検討	健康ラウンジ、講演会等の内容 検討	健康ラウンジ、講演会等の内容 検討	健康ラウンジ、講演会等の開設 準備

事業名	災害時医療体制整備事業【再掲(P122)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 令和あらかわ病院と緊密に連携し、区内における災害拠点病院を早期に確保するとともに、限られた人材や医療資源の下でも迅速かつ的確に負傷者への対応ができるよう、災害医療体制の充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
区と令和あらかわ病院との連携訓練の実施(※1)	実施	実施	実施	重点的に実施(※2)
緊急医療救護所用マニュアルの整備(アクションカード)	85%	90%	95%	100%
緊急医療救護所開設・図上訓練の実施箇所数	1	2	3	6

※1 MCA無線による通信訓練や緊急医療救護所開設・図上訓練を含む。

※2 災害拠点病院の指定を受けての重点的な訓練実施を見込む。

施策名

「健康を支える保険・医療体制の適正な運営」



目的・方向性

区民が安心して医療を受けられるよう、保険・医療制度の的確な運営に努めるとともに、糖尿病をはじめ生活習慣病の予防や重症化の遅延など、医療費の適正化を推進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
特定健康診査受診率	44.0%	45.0%	48.0%	51.0%
ジェネリック医薬品普及率	76.0%	78.0%	79.0%	80.0%
ジェネリック医薬品による医療費削減額 (累計) (※1)	1,370,185 千円	1,477,196 千円	1,584,206 千円	1,691,217 千円

※1 医療費の削減額は、平成25年6月利用差額通知送付からの累計

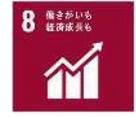
重点事業（計画事業）

事業名	特定健康診査・特定保健指導事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病の早期発見・予防のため、特定健康診査・特定保健指導を実施します。 特定健康診査未受診者を分析し、状況に合わせた内容の受診勧奨を行うことにより、受診率を高めます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
特定健康診査受診率	44.0%	45.0%	48.0%	51.0%
特定保健指導実施率	10.0%	15.0%	20.0%	30.0%

事業名	データヘルスの推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者のレセプトや特定健診結果の分析結果を踏まえ、効果的・効率的な保健事業（データヘルス）を実施します。 生活習慣の改善により糖尿病の重症化の予防・遅延が見込まれる被保険者を抽出し、食事や運動等に関する保健指導を行います。 レセプトから生活習慣病の治療を中断している疑いのある被保険者を抽出し、医療機関受診勧奨を行います。 ジェネリック医薬品の更なる利用を促進するため、ジェネリック医薬品利用差額通知の送付や、普及啓発グッズ等を用いた普及啓発活動を展開します。 被保険者を対象とした健康づくり活動などへの参加インセンティブを活用することで、健康づくりへの関心を呼び起こすよう努めます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
糖尿病等重症化予防プログラム参加者数	20人	30人	40人	40人
生活習慣病治療中断者への医療機関受診勧奨	200人	200人	200人	200人
ジェネリック医薬品差額通知の送付	10,000通	10,000通	10,000通	10,000通
被保険者を対象とした健康づくり活動への参加インセンティブの提供	実施	実施	実施	実施

施策名

「高齢者の社会参加の促進」



目的・方向性

就労やボランティア活動、生涯学習や趣味、地域におけるサークル・団体活動等、高齢者一人一人が自ら希望する形で社会に参加し、生きがいを実感しながら、充実した生活を送ることができるよう、高齢者の社会参加を促進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
高年者クラブ加入率	7.97%	9.31%	10.65%	12.00%
荒川シルバー大学受講者数	1,159人	1,280人	1,420人	1,550人
シルバー人材センター就業率	77.0%	78.0%	79.0%	80.00%

重点事業 (計画事業)

事業名	高年者団体の活動支援			
実施方針	・ 高齢者が自主的に運営している団体を支援することで、地域活動への参加を促進します。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
荒川シルバー大学開催教室数	36 教室	38 教室	40 教室	42 教室
高年者クラブ会員数	4,826 人	5,653 人	6,480 人	7,308 人

政策 02 : 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成

事業名	シルバー人材センターの支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荒川区シルバー人材センターの事業、受注拡大等を支援するとともに周知活動を充実させます。 ・ 働く意欲のある方へ適切な情報提供を行います。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
シルバー人材センター受注件数	6,900 件	6,930 件	6,960 件	7,000 件
就業実人数	1,348 人	1,400 人	1,450 人	1,500 人
イベント等を活用した情報提供	5 回	6 回	7 回	8 回

施策名

「介護予防の推進」



目的・方向性

健康寿命の延伸のため、誰もが積極的、自主的に多様な介護予防活動に取り組めるよう支援します。

また、認知症に対する区民の理解を促し、早期発見・早期診断・早期治療を通して、症状の進行を遅らせることや症状が軽いうちに今後の生活の備えをすること等により、在宅生活を続けることができる体制を整備します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
要介護等認定者出現率 (65歳～74歳)	5.0%	5.0%	4.9%	4.9%
要介護等認定者出現率 (75歳以上)	30.3%	30.3%	30.2%	30.2%
認知症サポーター養成者数 (累計)	17,990人	18,169人	18,348人	18,527人

重点事業 (計画事業)

事業名	介護予防事業の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 荒川ころばん体操をはじめ、運動機能の向上、栄養改善、口腔機能向上等様々な介護予防事業を充実します。 身近な地域の中で通う場を創出し、自主的な参加を促すことで、社会からの孤立化、閉じこもり等を予防します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
介護予防普及啓発事業参加者数 (延べ)	4,651人	6,000人	7,200人	8,400人
介護予防・生活支援サービス事業の利用者のうち、状態の改善又は維持がみられた方の割合	82%	83%	84%	85%

政策 02 : 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成

荒川ころばん体操参加者数 (延べ)	25,100 人	28,400 人	31,700 人	35,000 人
いきいきボランティアポイント制度の登録者数	533 人	630 人	670 人	700 人

事業名	認知症の普及啓発及び早期発見・早期治療の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創作活動や運動、ゲーム等様々な活動を通して脳の活性化を図る認知症予防のための教室を実施します。 ・ 区民の認知症への理解を深めるために、認知症予防講演会や認知症サポーター養成講座等を行います。 ・ 医療機関との更なる連携強化を図り、より一層、各種相談や支援チーム等を活用した早期発見・早期治療の体制を整備します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6 年度	7 年度	8 年度
はっらっ脳力アップ教室参加者数 (延べ)	2,365 人	3,240 人	3,240 人	3,240 人
認知症カフェの参加者数 (延べ)	3,074 人	3,254 人	3,434 人	3,614 人
認知症・うつ専門相談及びものわすれ相談利用者数 (延べ)	230 人	180 人	180 人	180 人
認知症初期集中支援チーム利用者実人数 (新規開始)	9 人	6 人	6 人	6 人

施策名

「高齢者の在宅生活の支援」



目的・方向性

高齢者が住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けることができるよう、介護保険サービス以外にも、高齢者の在宅生活を支援する多種多様なサービスを提供するとともに、高齢者の孤独死^(※) 0（ゼロ）を目指します。

※ 孤独死とは、病気や発作等、なんらかの理由により誰にも看取られることなく自宅で亡くなり、その後、3日以上放置された状態の死として定義します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
みまもり名簿登録率 (65歳以上高齢者のうち登録者が占める割合)	10.5%	10.5%	10.5%	10.5%
高齢者入浴事業受給者数	9,171人	11,820人	12,159人	12,512人
高齢者自立支援用具 給付件数	659件	782件	905件	935件
高齢者補聴器事業助 成件数	189件	263件	277件	292件

重点事業（計画事業）

事業名	高齢者みまもり事業 (みまもりネットワーク事業、みまもりステーション運営事業)			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域の関係機関と連携して高齢者に対する見まもりや安否確認を行い、在宅高齢者の安全、安心を確保します。 高齢者の孤独感を解消し、緊急時に迅速に対処する仕組みを整備します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
みまもり名簿登録者数(累計)	5,160人	5,200人	5,250人	5,300人
みまもり名簿登録率 (65歳以上高齢者のうち登録者が占める割合)	10.5%	10.5%	10.5%	10.5%
戸別訪問数	4,000件	5,000件	6,000件	6,000件

事業名	生活支援体制整備事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域で自主的に活動を行う個人や団体等をサポートし、活動を継続して実施できるようコーディネーターを配置します。 生活支援コーディネーターは、地域資源の調査・整理、及び地域課題を抽出し、既存の地域資源の活用を図るとともに事業の企画立案を行います。 社会福祉協議会と連携し生活支援サービスの担い手となる人材を発掘育成する仕組みづくりを行います。 地域に必要な生活支援サービスを提供できる体制を整備するため多様な主体で構成する協議会を設置します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
地域活動報告会の開催数	8回	8回	8回	9回
地域活動者(担い手)登録者数	45人	47人	49人	50人
地域パートナー団体数	14団体	25団体	35団体	46団体

施策名

「高齢者の住まいの確保」



目的・方向性

高齢者の多様な住まい、住まい方を実現するとともに、地域資源を活用しながらサービスを包括的に提供する「地域包括ケアシステム」により、高齢者がいつまでも住み慣れた地域において、安心して生活を継続できるような環境を整備します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
高齢者施設 (住居系)	40 施設	40 施設	41 施設	42 施設

重点事業 (計画事業)

事業名	高齢者の住まいの利便性向上と施設の確保			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者入所施設については、入所された方が安心して過ごせるよう、今後も維持管理をしていきます。また、民間施設に対する働きかけも継続して行います。 多様な住まいの充実を図る観点から、都市型軽費老人ホーム等の民間主導による整備についても、必要性を見極めながら支援していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
特別養護老人ホーム	7 施設	7 施設	7 施設	7 施設
都市型軽費老人ホーム	6 施設	6 施設	7 施設	8 施設
有料老人ホーム	4 施設	4 施設	4 施設	4 施設
認知症高齢者グループホーム	18 施設	18 施設	18 施設	18 施設
高齢者住宅	5 施設	5 施設	5 施設	5 施設

政策 02 : 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成

事業名	特別養護老人ホームのリニューアル			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化の進む特別養護老人ホームについては、施設を良好な状態で保持しつつ質の高い介護サービスが提供できる環境の整備を図るため、順次リニューアルを進めていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
グリーンハイム荒川	設計	設計	改修	改修
サンハイム荒川	検討	検討	設計	設計
花の木ハイム荒川	検討	検討	検討	検討

施策名

「在宅医療・介護の連携推進」



I 生涯健康都市

目的・方向性

地域の医療機関と介護サービス関連の事業者や関係機関との連携体制の下で、包括的かつ継続的な在宅医療・介護サービスの提供を行います。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
区内の居宅介護支援事業所及び訪問看護事業所のうち、ターミナルケア加算を申請している事業所の割合	40.3%	42.7%	45.1%	47.5%

重点事業 (計画事業)

事業名	医療と福祉の連携推進事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 医療と介護双方のニーズを持つ高齢者が、住み慣れた地域で安心して在宅生活を続けられるように、必要なサービスを切れ目なく提供できる体制を構築するため、高齢者の在宅療養を支える医療機関や介護サービス事業者等の顔の見える関係づくりを推進します。 区内の医療及び介護資源の状況と今後の需要を分析し、不足している部分の強化など、医師会をはじめとした地域関係機関と連携し、在宅療養を支える体制整備を行います。 医療連携推進会議を開催し、在宅療養を現場で支援する医療及び介護従事者間の情報共有を図るとともに顔の見える関係づくりを推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
医療連携会議出席者数 (延べ)	120人	120人	120人	120人

施策名

「障がい者の相談・支援体制の充実」



目的・方向性

障がい者が、自らが望む生活を実現するために、個別の希望や要望に沿えるよう相談に応じ、支援していく体制の整備を進めていきます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
計画相談 (※1) 支援利用者数	326 人	377 人	408 人	441 人
アゼリア (※2) 及びコンパス (※3) の相談件数	28,626 件	28,612 件	28,670 件	28,729 件

※1 障がい者一人一人に応じたサービス等利用計画 (ケアプラン) を作成する手続

※2 精神障害者地域生活支援センター。精神障がい者等の日常的な相談及び自主的な活動の場

※3 精神障がい相談支援事業所。当事者の立場から悩みや相談を受けるピアカウンセラーを含む専門性の高い職員が精神障がい者等からの相談に応じ、社会復帰等を支援している。

重点事業（計画事業）

事業名	各種相談事業や関係機関間連携等の充実			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域における相談支援の中核的な役割を担う荒川区障害者基幹相談支援センターにおいて、地域における相談支援体制の充実を図ります。相談支援事業所や関係機関からの相談に応じ、専門的な支援・助言を行うとともに、その事例を通じて関係機関との更なるネットワークの構築・強化を行っていきます。 精神障がい相談支援事業所において、当事者の立場から悩みや相談を受けるピアカウンセラーを含む専門性の高い職員がきめ細やかに相談に応じ、社会復帰等を支援していきます。 アゼリア運営事業においては利用者がそれぞれの状態に合ったプログラムに参加することが可能となるよう、年齢や障がい状態に応じたプログラムを実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
基幹相談支援センターによる相談支援事業所等に対する専門的な指導・助言数	1,687 件	1,811 件	1,935 件	2,060 件
アゼリアにおけるプログラムの実施回数	391 回	395 回	399 回	403 回

施策名

「障がい者の住まい・日常生活に対する支援」



目的・方向性

障がい者が、障がいの種別や重さにかかわらず、住み慣れた荒川区にいつまでも安心して住み続けられる環境を整備します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
区内グループホーム施設数	26 か所	27 か所	28 か所	29 か所
居宅介護月利用時間	6,802 時間	6,938 時間	7,077 時間	7,218 時間
生活介護施設数	6 か所	6 か所	6 か所	7 か所
日常生活用具の給付件数	3,306 件	3,333 件	3,362 件	3,394 件

重点事業 (計画事業)

事業名	親なき後支援事業等			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> グループホームの定員枠を拡充することで、居住の場を確保します。 成年後見制度の利用の促進を図ることで、障がい者の権利を守ります。 個人別ライフプラン事業を行うことで、長期的・包括的な視点から将来設計を行います。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
区内グループホーム定員数	191 人	195 人	199 人	203 人
成年後見制度における区長による申立て件数	1 件	2 件	2 件	3 件
個人別ライフプラン相談件数 (累計)	70 件	77 件	85 件	93 件

事業名	障がい者の日中活動の支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 生活介護施設の誘致を積極的に行うとともに、医療的ケアが必要となる重度の障がい者が安心して生活介護施設に通所できるよう、環境整備を進めます。 日中活動サービス^(※1)を行う区内事業者への補助を継続するとともに補助の内容を積極的に周知するなど、区内事業所を支援し、障がい者の日中活動場所の確保を図ります。 尾久生活実習所及び荒川生活実習所運営事業においては、18歳以上の知的障がい者が、日中に創作・作業・レクリエーション活動等を通じて地域で自立した生活を送れるようにします。 荒川福祉作業所運営事業においては、一般就労が困難な心身障がい者が、継続的な作業活動及び生活能力向上等の支援を通じて、地域で自立した生活を送れるようにします。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
生活介護施設定員数	164人	173人	182人	191人
日中活動サービス事業者への支援	実施	実施	実施	実施

※1 生活介護、就労移行支援、就労継続支援などの障がい者の昼間の活動を支援するサービス

施策名

「障がい者の就労支援・生きがいの創生」



目的・方向性

障がいの種別や程度にかかわらず、個々の能力や適性を十分に発揮して、社会の一員としての役割を持ち、障がい児者の自己選択・自己決定が尊重される共生社会を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
じよぶ・あらかわ登録者数	750人	806人	869人	938人
じよぶ・あらかわを通じた一般就労者数(※1)	414人	435人	460人	489人
就労移行支援事業等(※2)による一般就労移行者数	54人	62人	65人	70人
就労継続支援A型及びB型作業所定員数(※3)	448人	464人	480人	496人

※1 じよぶ・あらかわでの新規就労者数(人/年) + 就労継続者数(人/年)

※2 生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援A型・B型を行う事業(給付対象事業)

※3 就労の機会を提供し、知識や能力向上のための訓練を行う事業のうち、A型は雇用契約を結ぶもの、B型は雇用形態を締結しないもの。

重点事業(計画事業)

事業名	障がい者就労支援センター(じよぶ・あらかわ)運営事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 将来就労を目指している障がい者等に相談支援事業を実施し、障がい者の就労を進めます。 現在就労している障がい者、障がい者を雇用しているまたは雇用希望のある企業からの相談に応じるとともに、職場定着への支援等を進めます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
じよぶ・あらかわ職業相談件数	2,615件	3,007件	3,458件	3,977件

事業名	障がい者の就労支援と作業所の充実			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 就労を希望する障がい者に対し、訓練や職場定着支援等を進めます。 作業所間の連携を密にし、作業発注企業の新規開拓や共同受注、受注調整等を進めます。また自主製品の開発や販路の拡大への取組を支援します。 障害者優先調達推進法に基づき、区が発注する物品及び役務の調達について、障がい者就労施設等への発注を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
じよぶ・あらかわ職場定着支援件数	6,362件	6,744件	7,148件	7,577件
共同受注の請負件数	4件	4件	5件	6件
優先調達の契約金額	2,000千円	2,200千円	2,300千円	2,400千円

事業名	障害者福祉会館（アクロスあらかわ）運営事業による交流促進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 文化・スポーツに関わる活動を地域に知っていただき、障がいのある方もない方も同じように参加できるよう活動の幅を広げ、障がい者が地域社会と交流できる場としていきます。 福祉教育を実施し、障がい及び障がい者に対する理解を促進するとともに、学びを通じて課題解決のための思考力や行動力を育みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
アクロスあらかわ利用者数（延べ）	36,031人	65,000人	66,000人	67,000人
福祉教育事業の参加者数	266人	270人	285人	300人

施策名

「障がいのある子どもの健全育成」



目的・方向性

障がいのある子どもや、発達に関して療育を必要とする子どもが、それぞれの状況に応じて必要な訓練や適切な支援を受け、その子の持つ可能性を広げ、将来の見通しを立てることで、保護者も安心して子育てできる環境の整備を進めます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
児童発達支援利用者数	263人	271人	280人	289人
放課後デイサービス利用者数	323人	359人	399人	443人

重点事業 (計画事業)

事業名	障がいのある子ども等に対する療育・相談の充実			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 障がい児等が、福祉・医療・発達・訓練・教育等に関する問題解決を図れるように援助するとともに、地域での社会参加を支援します。 障がい児通所支援事業所連絡会や研修を開催し、課題や解決策等の共有を図るとともに、家庭や関係機関等との連携を促し、児童通所事業における療育の質の向上や環境の整備を進めます。 医療的ケア児等地域コーディネーターを配置し、医療的ケア児等の発達段階や状態に応じて、関係機関と連携しサポートします。 医療的ケア児を含め、特別な支援を必要とする子どもの保育園や学校等での受入れニーズに対し、体制整備への支援を行います。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
障がい児通所支援事業所連絡会の実施	2回	2回	3回	3回
医療的ケア児等地域コーディネーターの相談件数	658件	707件	756件	804件

事業名	障がいのある子ども等に対する教育環境の整備			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> これまで以上に保護者の気持ちに寄り添い、子どもの立場に立った就学相談を実施し、子どもにとって適切な「教育の場」を保護者が選択できるよう支援していきます。 個々の障がい特性に応じた支援指導を行い、学習上及び学校（園）生活上の困難を克服するために、各幼稚園・小中学校への特別支援教育支援員等の配置を実施していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
就学相談実施件数	180件	182件	184件	185件
特別支援教育支援員等配置数	115人	117人	119人	120人
幼児教育補助員等配置数	61人	62人	64人	65人

事業名	児童発達支援センターの整備			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 荒川たんぽぽセンターに「児童発達支援センター」の機能を持たせ、地域の障害児通所支援の中核的な拠点として、専門的な支援の機能強化や他の障害児通所支援事業所への支援・助言、関係機関との連携体制の強化等を行い、地域全体の支援体制の強化を図ります。 療育定員の拡大を行い、障害児通所支援の利用者の受け皿の拡大を図ります。 児童発達支援センターは、地域のインクルージョン（障がい児の地域社会への参加、包容）の推進を図る上で中核機関となることが求められています。保育所等訪問支援等を実施する中で子育て支援と障がい児支援が双方向から緊密に連携が行われる地域の体制づくりを進めていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
児童発達支援センターの運営	改修工事	改修工事・開設	推進	推進
児童発達支援センターの実利用人数	195人	210人	225人	250人
保育所等訪問支援利用者数	3人	15人	20人	25人

施策名

「バリアフリーの推進」



目的・方向性

誰もが安心して安全に過ごすことができるバリアのないまちを目指すとともに、障がいや高齢などを理由とした差別のない「心のバリアフリー」が進んだ社会の実現に向け、取組を強化します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
特定事業計画 (道路) の完了率 (※1)	52%	55%	58%	62%
特定事業計画 (道路以外) の完了率 (※1)	78%	80%	83%	86%

※1 「荒川区バリアフリー基本構想」に示した特定事業計画の完了率

重点事業 (計画事業)

事業名	障害者差別解消法の啓発等			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者への合理的配慮について民間事業者に対する意識付けを行うなど、啓発を進めます。 研修等を通じて、区の全ての施設、窓口や電話対応、事務や事業の実施等における合理的配慮を徹底します。また、民間事業者を対象とした、障がい者への差別解消に関する講演会の開催など、「心のバリアフリー」の実現のため率先して行動します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
障害者差別解消法の啓発	実施	実施	実施	実施
合理的配慮等に関する職員研修の充実	実施	実施	実施	実施

事業名	バリアフリー整備促進事業の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荒川区バリアフリー基本構想推進協議会を通じて、基本構想に定めた特定事業計画の進捗管理のほか、関係機関との連携を進めます。 ・ 住民検討委員会を通じて、住民視点でのバリアフリー化への課題整理や特定事業計画推進のための意見取りまとめを行います。 ・ バリアフリーについて正しく理解し、相互に配慮ができる社会づくりのため、関係機関と連携しながら、広報活動・啓発活動・教育活動等を通じて「心のバリアフリー」を推進していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
特定事業計画の進捗状況管理	特定事業計画の評価・検証	特定事業計画の進捗確認	基本構想の中間見直し	特定事業計画の評価・検証
住民視点でのバリアフリー化への課題整理	住民検討委員会開催	実施	実施	実施
「心のバリアフリー」の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリートイレマップのホームページ掲載 ・ ユニバーサルデザインタクシー試乗会開催 ・ 児童向け講座 	実施	実施	実施

II 子育て教育都市

子育て教育都市

政策03 子育てしやすいまちの形成

- 多様な子育て支援の展開 (P 38)
- 保育・幼児教育の環境整備と質の向上 (P 41)
- 子どもの貧困対策とひとり親家庭等への支援 (P 43)
- 児童相談所の設置及び円滑な運営 (P 45)
- 親子の健康推進 (P 47)
- 小児医療の充実

政策04 心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

- 確かな学力の定着・向上 (P 49)
- 創意と工夫にあふれた教育の推進 (P 52)
- 体験学習等の推進 (P 54)
- 児童生徒の健康づくりと体力向上 (P 56)
- 魅力ある教師の育成 (P 58)
- 学校施設等の整備 (P 60)
- 小中学校・幼稚園の運営
- 余暇を利用した学習機会の提供
- 地域と連携した学校づくり (P 61)
- 子どもの健全育成 (P 63)
- 家庭教育の支援と地域教育力の向上 (P 65)
- 生涯学習活動の支援 (P 67)
- 地域文化とコミュニティの拠点づくり 【再掲】

◻ 囲みは、重点施策

施策名

「多様な子育て支援の展開」



目的・方向性

全ての子育て家庭が安心して子育てができるような支援体制を構築します。

乳幼児及びその保護者に対する多様な子育て施策を展開するとともに、児童が放課後等に安全・安心に過ごせる環境を整備し、児童の健全育成と全ての子育て家庭の福祉の増進を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
この地域で子育てしたいと思う親の割合 (※1)	87.2%	87.8%	88.4%	89.0%

※1 「乳幼児健診アンケート」より

重点事業（計画事業）

事業名	地域の子育て交流拠点の整備			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 「子育て交流サロン配置の基本的方針」に基づき、乳幼児を育てている保護者や子ども同士が交流とつながりを持ち、かつ相談することができる場を提供し、在宅で子育てをしている保護者の育児不安や孤立化の解消を図ります。 利用者のニーズに応じた講座の開催や、「親子ふれあいひろば」との連携を強化するなど、内容を充実していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
子育て交流サロン年間利用者数	70,000人	80,000人	90,000人	100,000人
子育て交流サロン施設数	22か所	22か所	23か所	23か所
親子ふれあいひろば年間利用者数	110,200人	111,100人	112,100人	113,000人
育児講座参加者数	1,350人	1,400人	1,450人	1,500人

事業名	ファミリー・サポート・センター事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 仕事と家庭の両立等、様々な子育て世帯の状況に合わせて支援ができるよう、事業の周知や協力会員増加に向けた取組を推進していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
支援活動数	5,800回	5,865回	5,930回	6,000回
利用会員数	2,550人	2,565人	2,580人	2,595人
協力会員数	460人	470人	480人	490人

事業名	認可保育園における一時保育事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 受入れ実施園の拡大や専用スペースの確保等を図ることで、在宅育児家庭のニーズに応えられるよう事業を充実します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
利用児童数(延べ)	5,279人	6,328人	7,383人	8,500人
施設数	13か所	13か所	13か所	13か所
定員数	60人	60人	60人	60人

事業名	病児・病後児保育事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関との連携強化を図るとともに、事業者の意向等を踏まえながら事業の拡大を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
利用児童数(延べ)	372人	420人	470人	520人
施設数	3か所	3か所	3か所	3か所

政策 03：子育てしやすいまちの形成

Ⅱ子育て教育都市

事業名	総合的な放課後児童事業（放課後子ども総合プラン）の実施			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 同一の小学校内で「にこにこすくーる」、「学童クラブ」を一体型で整備・運営する一体型総合プランを推進していきます。 施設面等の条件が整うまでの間は、学校外の学童クラブと近接するにこにこすくーるが、学校休業日等を中心に連携してプログラムを実施する連携型総合プランを推進していきます。 学童クラブ・にこにこすくーる職員に対する研修の実施や、定期的な巡回等により、保育の質の向上及び事業者との連携の強化を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
一体型総合プラン実施校	16校	16校	16校	16校
連携型総合プラン実施校	8校	8校	8校	9校

事業名	荒川遊園の管理運営			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援の拠点施設であるとともに、区最大の観光施設として、魅力あふれる空間づくりと安全・安心な施設運営を追求し、人と人とのふれあいを創出します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
入園者数	500,000人	500,000人	500,000人	500,000人
来園者満足度 ^(※1)	80%	83%	83%	85%

※1 園内アンケートの荒川遊園の満足度について、5段階（大変満足、やや満足、普通、やや不満、非常に不満）のうち、「大変満足」と「やや満足」の割合

施策名

「保育・幼児教育の環境整備と質の向上」



目的・方向性

就学前の子どもたちが発達段階に応じた適切な保育・教育を受ける環境を整えらるとともに、子どもたち一人一人がその可能性を伸ばし、豊かな創造力を育むことができるよう、更なる保育・幼児教育の環境整備と質の向上を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
保育所待機児童数	0人	0人	0人	0人

重点事業（計画事業）

事業名	区内保育施設へのきめ細やかな支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区内を5つのエリアに設定し、保育施設の中から地域エリアの中核となる「拠点園」を指定し、地域単位で連携・協力するネットワーク体制を構築し、よりきめ細かな保育サービスの提供を行うことで、保育の質の向上を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
区立保育園園長経験者による巡回支援	実施	実施	実施	実施
拠点園によるネットワーク会議の開催回数	4回	実施	実施	実施

事業名	保育士の確保・定着と保育の質の向上			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区内の私立保育園等に勤務する保育士や保育士を志望する区民に対し、荒川方式の奨学金による支援を行います。 保育士等への賃金改善を実施する事業者には保育士等キャリアアップ補助金を交付することで、保育士等の処遇改善を図ります。 保育士等の宿舍借上げを行う事業者に助成を行うことにより、保育人材の確保・定着・離職防止を図ります。 「荒川区就学前教育プログラム」を効果的に活用し、保育士の資質向上を図るとともに、小学校への滑らかな接続を推進します。 			

II 子育て教育都市

政策 03：子育てしやすいまちの形成

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
奨学金利用者数	79人	実施	実施	実施
保育士等キャリアアップ補助金交付事業者	35施設	実施	実施	実施
宿舍借上げ利用者数	271人	実施	実施	実施
就学前教育プログラム	活用	改定へ向けた 調査・研究	改定	改定

事業名	私立幼稚園等に対する支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員の研修や教育環境の向上に係る施設整備等に要する経費を補助することで、特色ある幼児教育の実施を支援していきます。 ・ 私立幼稚園における預かり保育の充実など環境整備を支援します。 ・ 私立幼稚園等に勤務する幼稚園教諭に対し、荒川方式の奨学金による支援を行います。 ・ 私立幼稚園教諭等の宿舍借上げを行う事業者に助成を行うことにより、幼児教育における人材の確保・定着・離職防止を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
教育環境整備補助	実施	実施	実施	実施

事業名	私立幼稚園等の保護者に対する助成			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私立幼稚園等に在籍する園児の保護者に対し、入園料及び保育料等の一部を補助することで保護者の負担軽減と、就園機会の拡大を図ります。保育料等の補助の上限額を上げることなど補助内容を拡充することで、より一層の保護者の負担軽減を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
保育料保護者補助	実施	実施	実施	実施

施策名

「子どもの貧困対策とひとり親家庭等への支援」

目的・方向性



子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、子どもの貧困対策を総合的に推進します。

ひとり親家庭等の自立の促進と安定した生活の実現を図るとともに、子どもの健やかな育ちを支援します。

子育て教育都市

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
子どもの居場所づくりの満足度	60%	65%	65%	70%

重点事業（計画事業）

事業名	学習支援事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 家庭環境により、学習の機会が不足したり学力低下に陥っている子どもの基本的な学習内容の習得や学習意欲の向上を支援します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
平均通所児童・生徒数	11.0人	14.0人	17.0人	20.0人

事業名	子どもの居場所づくり事業及び子ども食堂事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 実施団体が増え、子どもの居場所が区内全域へ広がるよう、各団体の実施状況や課題を把握し、支援内容を充実していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
補助団体数	14団体	15団体	17団体	20団体
利用人数（延べ）	9,133人	9,699人	10,370人	10,980人

政策03：子育てしやすいまちの形成

事業名	ひとり親家庭相談			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親の方が仕事と子育てを両立しながら経済的に自立するとともに、子どもが心身ともに健やかに成長できるよう、ニーズを踏まえた支援策を実施していきます。 ひとり親家庭へ支援情報が行き届くよう周知活動を強化するため、ひとり親家庭を対象としたメール配信等による情報提供を行います。 相談窓口において、子育て・教育・生活から就業に関することまでの相談に各担当者が切れ目なく連携して応じることにより、安心して相談できる体制を整備します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
相談件数	1,571件	1,623件	1,675件	1,728件

事業名	ひとり親家庭の就業支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査等によるニーズの把握や、個々の状況に見合った対応を行い、ハローワーク等の関係機関と連携しながら就労につなげるとともに、家庭の自立に向けた支援を実施していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ひとり親自立支援プログラム策定数	18件	20件	21件	22件
高等職業訓練促進給付金支給人数	15人	16人	17人	18人
学び直し支援事業給付金支給人数	1人	2人	2人	2人
自立支援教育訓練給付金支給人数	5人	5人	5人	5人
ひとり親家庭等保育士支援奨学金利用人数	2人	実施	実施	実施

施策名

「児童相談所の設置及び円滑な運営」



目的・方向性

子ども家庭総合センターを中心とした児童相談体制の充実を図ることで、地域全体で切れ目ない一貫した相談・支援を行います。そして、全ての子どもたちの生命と安全を守り、子どもたちが健やかに成長し、未来に希望を抱ける地域社会とするために、児童相談行政の更なる充実を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
児童虐待による重大事例件数	0件	0件	0件	0件

重点事業（計画事業）

事業名	要保護児童対策事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待や養育困難などにより深刻な状況に置かれている子どもに関する通告や連絡・相談に応じ、要保護児童等の適切な保護・支援を行うとともに、子どもの安定した養育環境を整備するため家庭への支援にも取り組みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
要保護児童に対する養育支援訪問事業	実施	実施	実施	実施

II 子育て教育都市

政策03：子育てしやすいまちの形成

事業名	里親制度運営事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを家庭において養育することが困難である、又は適当でない場合に、その子どもを里親の下で継続的に養育できるよう、里親登録家庭数を増やすための普及啓発や里親への支援の充実に取り組みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
養育家庭登録数	15世帯	17世帯	19世帯	21世帯
里親個別相談会実施回数	15回	15回	15回	15回

事業名	ショートステイ事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の育児不安や疾病等により、家庭で子どもの養育が一時的に困難になった場合、短期間、保護して養育することは子ども及び家庭の福祉の向上につながるため、受入先の拡充に努めながら引き続き実施していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ショートステイ利用人数(延べ泊数)	236泊	230泊	230泊	230泊
乳幼児ショートステイ利用人数(延べ泊数)	86泊	80泊	80泊	80泊
協力家庭ショートステイ利用人数(延べ泊数)	504泊	500泊	500泊	500泊

施策名

「親子の健康推進」



目的・方向性

誰もが安心して妊娠・出産ができるよう、妊婦に寄り添った産前産後の支援を行います。また、乳幼児が健やかに発育・発達し、親が安心して育児ができる環境を整備します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
区の合計特殊出生率	1.20	1.22	1.23	1.24
育児不安を持つ親の割合	24%	20%	16%	12%
乳幼児健診受診率	98%	98.5%	99%	100%

重点事業（計画事業）

事業名	安心して妊娠・出産ができるための支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 核家族化が進み、育児における孤立感や不安感を訴える母親が多い現状を踏まえ、主に初妊婦に対し、妊娠出産及び育児に対する正しい知識の習得と育児の孤立化を防ぐための仲間づくりを支援します。 親となる心構えを学び、育児問題解決能力や夫婦の子育てにおける協働意識の向上を図り、自信を持って子育てに取り組めるよう「親になるための準備」、「育児のイメージづくり」を支援します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ハローベビー学級参加者数	1,152人	1,500人	1,540人	1,560人
新米パパ講座参加者数	330人	350人	355人	360人
ゆりかご面接率	95.0%	96.6%	98.3%	100.0%

子育て教育都市

政策03：子育てしやすいまちの形成

事業名	子どもの健やかな発育・発達への支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの健やかな成長と健康を確認するとともに、親の育児困難、育児不安等を把握し、必要な支援につなげることで、乳幼児の健全な育成を図ります。 未受診者へは個別に連絡をしたり、通園先の保育園に確認したりする等、乳幼児健診の受診を促します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
乳幼児健診受診率	98%	98.5%	99%	100%

事業名	育てにくさを感じる親への支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 育児困難を抱える親・家族を支援することにより、育児困難や育児不安の解消と地域における孤立感解消を図ります。 親の心の問題や精神疾患等の親側の不安の要因に寄り添う支援を行うとともに、支援の必要な親子に対しては、関係機関と連携を図り継続的に支援していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
育てにくさを感じたときに対処できる親の割合(1歳6か月児健診時)	90.0%	91.0%	92.0%	93.0%

事業名	産後ケア事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 産後の初めての育児となる母親に、助産師等が授乳や沐浴の仕方、赤ちゃんのあやし方など、基本的な育児方法を指導するとともに、産後の不安定となる時期に母親の休養の機会を提供し、心身のケアを図ります。宿泊型、日帰り型の他、助産師が利用者の自宅へ訪問して行う訪問型の3つのサービスがあり、産後における母子とその家族が健やかな育児ができるようきめ細やかなフォローをしていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
日帰り型 利用件数	70件	73件	76件	80件
宿泊型 利用件数	470件	480件	490件	500件
訪問型 利用件数	1,400件	1,530件	1,660件	1,800件
実施医療機関件数	9か所	9か所	9か所	9か所

施策名
「確かな学力の定着・向上」



目的・方向性

生涯にわたり学習する基盤が培われるよう知識や技能に加え、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力等の確かな学力を子どもたちに身に着けさせます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
全国学力調査 区と全国の平均正答 率との差 (小・国語A)	+2.0 ポイント	+4.0 ポイント	+5.0 ポイント	+6.0 ポイント
全国学力調査 区と全国の平均正答 率との差 (小・算数A)	+3.0 ポイント	+3.3 ポイント	+3.7 ポイント	+4.0 ポイント
全国学力調査 区と全国の平均正答 率との差 (中・国語A)	+0.5 ポイント	+1.0 ポイント	+2.0 ポイント	+3.0 ポイント
全国学力調査 区と全国の平均正答 率との差 (中・数学A)	+2.0 ポイント	+3.0 ポイント	+4.0 ポイント	+5.0 ポイント

重点事業（計画事業）

事業名	学校図書館支援事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館を充実させ、全ての教科等の学習で活用を推進します。 言語活動の充実のために学校司書を全校に5日間常駐配置します。 学校図書館支援員を中心に、司書教諭と学校司書の指導育成機能強化を一層推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
授業での活用回数	47,000回	47,500回	47,500回	48,000回
司書教諭研修会、学校司書研修会の実施	8回	8回	9回	9回

事業名	情報教育指導			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 情報活用能力の育成に向けたタブレットPC等ICT機器や教育ネットワークを活用した学習指導を推進します。 プログラミング教育等の論理的思考を育むための取組を推進します。 研修会の実施等を通して、タブレットPCの効率的な活用等教員の指導力の向上を図ります。 オンライン家庭学習用教材の積極的な活用を推進し、基礎・基本の学力定着を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ICTを活用して学習の興味・関心を高めることができる教員の割合※1	92.8%	93.0%	93.5%	94.0%
ICTを活用して思考や理解を深めることができる教員の割合※1	92.5%	93.0%	93.5%	94.0%

※1 「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」より

政策 04 : 心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

事業名	算数・国語大好き推進事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 算数、国語への興味・関心を高め、確かな学力の定着を図るために、習熟度別学習に加え、小学校1、2年生時の算数、小学校1年生時の国語の授業をティームティーチングで行い、きめ細やかな指導を実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
荒川区学力向上のための調査 小学校国語（1年生） 正答率	75.0%	76.0%	77.0%	78.0%
荒川区学力向上のための調査 小学校算数（1年生） 正答率	82.0%	82.5%	83.0%	84.0%

事業名	あらかわ寺子屋事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 全ての区立小中学校において始業前や放課後等の補充学習を充実させ、児童・生徒の学力の向上を図ります。 教員志望等の学生や退職教員等の教員免許保持者の活用及び事業委託により、補充学習の充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
あらかわ寺子屋の実施	実施	実施	実施	実施

施策名

「創意と工夫にあふれた教育の推進」



目的・方向性

学校図書館の充実やICT機器の活用、校長の裁量権を生かした特色ある学校づくり等を進め、これからの変化の激しい社会をたくましく生き抜くために必要な力を養います。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
タブレットPCを使った授業が分かりやすいと感じている児童生徒の割合（※1）	85.2%	87.0%	88.5%	90.0%
英語が好きな児童生徒の割合（※2）	70.0%	75.0%	80.0%	85.0%
先生や友達と楽しい学校生活を過ごしている児童生徒の割合（※3）	93.5%	94.0%	94.5%	95.0%

※1 「学力向上のための調査」より、該当する問いの肯定的意見（「はい」、「よくあてはまる」、「だいたいはまる」）を選択した児童・生徒の割合（小1～中3の平均値）

※2 「英語教育についてのアンケート」より

※3 「学校関係者評価」より

重点事業（計画事業）

事業名	学校パワーアップ事業（創造力あふれる教育の推進）			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 「教育の荒川区」宣言による学校教育の実現に向け、学校教育ビジョンの掲げる心の教育、健康や体力づくり、地域社会と一体となった教育を推進し、各校の特色ある教育活動を充実します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
勉強、運動、趣味等に意欲を示す児童生徒の割合（※1）	94.0%	94.5%	95.0%	95.0%

※1 「学力向上のための調査」より、該当する問いの肯定的意見（「とてもがんばっていることがある」「いちおうある」）を選択した児童・生徒の割合（小1～中3の平均値）

政策 04 : 心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

事業名	学校図書館支援事業【再掲(P50)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館を充実させ、全ての教科等の学習で活用を推進します。 言語活動の充実のために学校司書を全校に5日間常駐配置します。 学校図書館支援員を中心に、司書教諭と学校司書の指導育成機能強化を一層推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
授業での活用回数	47,000回	47,500回	47,500回	48,000回
司書教諭研修会、学校司書研修会の実施	8回	8回	9回	9回

事業名	小学校英語教育の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> より実践的な英語に触れる機会を増やし、児童の英語によるコミュニケーション能力の育成を目指します。 外国人英語指導員を全校に配置し、ネイティブの英語に触れる機会をつくります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
実技研修の実施	実施	実施	実施	実施
英語の授業が楽しいと感じる児童生徒の割合(※1)	70.0%	75.0%	80.0%	85.0%

※1 「英語教育についてのアンケート」より

事業名	情報教育指導【再掲(P50)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 情報活用能力の育成に向けたタブレットPC等ICT機器や教育ネットワークを活用した学習指導を推進します。 プログラミング教育等の論理的思考を育むための取組を推進します。 研修会の実施等を通して、タブレットPCの効率的な活用等教員の指導力の向上を図ります。 オンライン家庭学習用教材の積極的な活用を推進し、基礎・基本の学力定着を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ICTを活用して学習の興味・関心を高めることができる教員の割合(※1)	92.8%	93.0%	93.5%	94.0%
ICTを活用して思考や理解を深めることができる教員の割合(※1)	92.5%	93.0%	93.5%	94.0%

※1 「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」より

施策名

「体験学習等の推進」



目的・方向性

自然体験等を通して、子どもたちに「生きる力」や「思いやりの心」、「他者への共感」「自己肯定感」等を育みます。また、ものづくり体験や勤労体験を通じて、子どもたちの「創造性」や「自主性」を醸成します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
自然体験事業参加者数（※1）	145人	170人	170人	170人

※1 「チャレンジキャンプ」及び「全国連携キャンプ」の参加者数の合計で算出

重点事業（計画事業）

事業名	自然体験事業の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 自然への畏敬の念や子どもたちの「生きる力」を育むため、豊かな自然があふれる自治体や子ども関連団体等の連携を図り、自然体験事業の質・量共に充実させ、裾野を広げます。 親子で参加できる自然体験事業等を実施し、保護者の自然体験への関心等が高まる工夫をすることで、子どもたちが積極的に自然体験の機会を得られるようにします。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
チャレンジキャンプ参加者数	100人	120人	120人	120人
全国連携キャンプ参加者数	45人	50人	50人	50人
自然まるかじり体験塾参加者数	20人	実施	実施	実施

政策 04 : 心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

事業名	ふれあい教育の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 小学校において実施する職場体験等を通して夢や希望を育み、体験したことを更に調べるなど事後学習の充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
小学校職場体験の実施	実施	実施	実施	実施

事業名	体験学習推進事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 自ら課題をもち、考え、解決する等の「生きる力」を育成するために、体験学習の機会を拡充します。 子どもたちが自己の生き方を考える啓発的体験として、教育活動全体の中で意図的・計画的に取り組みます。 各小学校で自然体験を実施するとともに、校外での実体験を取り入れていきます。 中学校における勤労留学の実施後に新聞作成や発表会を実施するなど、事後学習の取組を充実させます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
自然体験の実施	実施	実施	実施	実施
勤労留学	実施	実施	実施	実施
合宿通学 ^(※1)	未実施	実施	実施	実施

※1 令和5年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施

事業名	ようこそ青年海外協力隊			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 技術や知識を生かして開発途上国の国づくり、人づくりに身をもって協力してきた青年海外協力隊の方々を学校に招き、子どもたちの夢や希望を育みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
協力隊員による講演会の実施	実施	実施	実施	実施

施策名

「児童生徒の健康づくりと体力向上」



目的・方向性

子どもたちが健康な心身を育み、生涯にわたって健康づくり・体力向上に取り組むことができるよう、望ましい基本的な生活習慣の確立を目指すとともに、学校における体育やスポーツの環境を充実します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
12歳児で未処置歯 (※1)のない者の割合	92.0%	93.0%	93.5%	94.0%
体力調査(※2)・体力合計点 (小5男子) 【東京都平均】	53.7点 【53.1点】	54.2点	54.8点	55.4点
体力調査・体力合計点 (小5女子) 【東京都平均】	55.5点 【54.7点】	56.0点	56.6点	57.2点
体力調査・体力合計点 (中2男子) 【東京都平均】	40.9点 【40.5点】	41.2点	41.5点	41.8点
体力調査・体力合計点 (中2女子) 【東京都平均】	49.4点 【46.9点】	49.4点	49.4点	49.0点

※1 う歯が治療されていない歯のこと。

※2 「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」における体力区分のことで、握力、上体起こし、反復横とび等8項目を調査するもの。8項目で80点満点

重点事業（計画事業）

事業名	学校歯科保健の充実			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒のう歯予防活動のための口腔健康教育啓発事業を実施していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
給食後歯磨きの啓発	実施	実施	実施	実施

事業名	食育の充実・推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食を無償化することにより、子どもたちの健やかな成長を支援するとともに、献立に工夫をこらした給食を提供し、内容の充実を図っていきます。 「早寝・早起き・朝ご飯」の重要性について普及啓発し、家庭における食育を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
給食内容の充実	実施	実施	実施	実施
家庭における食育の推進に関する通知の作成	3回	4回	4回	4回

事業名	児童生徒の体力向上			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 中学校の部活動における外部指導員の配置を継続するとともに、交通費補助制度を活用した各種大会への参加を積極的に促し、部活動の活性化を図ります。 児童生徒が運動の楽しさを知り、仲間と協力して運動に親しもうとする習慣を育みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
部活動における外部指導員の配置回数	5,000回	7,000回	7,000回	7,000回
各種大会への参加回数	500回	520回	540回	560回
各種機会を活用した児童の体力向上	実施	実施	実施	実施

施策名

「魅力ある教師の育成」



目的・方向性

荒川区の未来を担う子どもたちが、たくましく生きる力を培い、地域社会の構成員として信頼と尊敬を得られる人間性豊かな人として成長するために、その師としてふさわしい、魅力ある教師の育成を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
悩みや不安、心配事を相談できる先生がいると感じる児童生徒の割合（※1）	72.0%	73.0%	74.0%	75.0%
困ったときに先生が相談に乗ってくれると感じる児童生徒の割合（※1）	85.0%	85.5%	86.0%	86.5%

※1 「学校関係者評価」より

重点事業（計画事業）

事業名	新たな教員研修体系の実施			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 都の悉皆研修の他に、教育課題に対応した区独自の教員研修を実施し、子どもたちへの教育の充実を図ります。 管理職研修を実施し、各校における校務改善や人材育成などを通して校務の効率化を推進します。 カリキュラムマネジメント等、新学習指導要領を踏まえた研修内容を充実させます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
校（園）長研修会、副校（園）長研修会の実施	5回	5回	5回	5回
教育課題に対応した研修会受講者の満足度（※1）	85%	85%	90%	90%

※1 「各種研修会受講者アンケート」より

政策 04 : 心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

事業名	荒川区教育研究会等との連携			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 荒川区立学校の教職員が会員となる「荒川区教育研究会」、校（園）長会等の学校教育関係団体が行う調査・研究を助成し、授業研究の質を高め、教職員の資質向上を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
研究指定校の希望校数	7校	8校	9校	10校

事業名	情報教育指導【再掲(P50)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 情報活用能力の育成に向けたタブレットPC等ICT機器や教育ネットワークを活用した学習指導を推進します。 プログラミング教育等の論理的思考を育むための取組を推進します。 研修会の実施等を通して、タブレットPCの効率的な活用等教員の指導力の向上を図ります。 オンライン家庭学習用教材の積極的な活用を推進し、基礎・基本の学力定着を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ICTを活用して学習の興味・関心を高めることができる教員の割合(※1)	92.8%	93.0%	93.5%	94.0%
ICTを活用して思考や理解を深めることができる教員の割合(※1)	92.5%	93.0%	93.5%	94.0%

※1 「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」より

施策名

「学校施設等の整備」



目的・方向性

学校施設について、経年による機能・性能の劣化を抑制する予防保全による大規模改修、機能・性能回復を図る中規模改修を実施することで長寿命化を実現し、教育環境を適切に維持管理します。

さらに、児童生徒の安全確保と学級数の増加等に対応するとともに、多様な学習にも対応できる学校施設を整備します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
大規模改修工事実施率（小学校）※1	55.2%	57.3%	62.5%	70.0%
大規模改修工事実施率（中学校）※1	72.2%	72.5%	75.0%	80.0%

※1 築年数10年以上の学校数×4項目の工事（外壁・屋上・給排水・校庭）を工事実数で除して算出

重点事業（計画事業）

事業名	教育施設の長寿命化計画（個別施設計画）の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 荒川区教育施設長寿命化計画に示された方針に基づき、計画的な大規模改修及び修繕により予防保全を実施し、施設の長寿命化を図ります。 施設の老朽化に対応するため、耐用年数に応じた建替え計画を推進していきます。 児童生徒数の増加に伴い、教室等の拡充が見込まれる際には、校舎の改修又は増設等により対応します。 教育環境充実のために必要となる学校用地の取得等を適宜進めます。改修等を行う際には、より柔軟に施設の活用を図るとともに、習熟度別学習やICT等、多様な学習形態に対応できる施設を整備します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
学校施設の建替え計画	調査・検討	調査・検討	策定	実施
学校施設の改修	実施	実施	実施	実施
峡田小学校増築校舎の建設	実施設計	建設工事	建設工事	供用開始

施策名

「地域と連携した学校づくり」



目的・方向性

地域社会に開かれた学校づくりを進め、地域と一体となった学校教育を推進していきます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
教師が、保護者や地域と協力してより良い学校を作ろうとしていると感じる保護者の割合（※1）	70.0%	73.3%	76.6%	80.0%

※1 「学校関係者評価」より

重点事業（計画事業）

事業名	学校関係者評価（学校評議員会、学校評価制度）			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や地域の意向を的確に把握し、地域に開かれた学校づくりを推進します。 学校運営の状況について評価し、外部評価を活用して改善を図り、教育水準の向上に努めます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
外部評価の活用	実施	実施	実施	実施

政策04：心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

II 子育て教育都市

事業名	ふれあい教育の推進【再掲(P55)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 小学校において実施する職場体験等を通して夢や希望を育み、体験したことを更に調べるなど事後学習の充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
小学校職業体験の実施	実施	実施	実施	実施

事業名	地域活動への貢献			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 「助けられる人から助ける人へ」という意識や思いやりの心を育て、将来、防災活動のみならず、地域活動に貢献できる防災ジュニアリーダーを育成します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
中学校防災部の部員数（卒業生含む累計）	1,100人	1,210人	1,320人	1,430人
ジュニア防災検定合格率	82.0%	84.0%	86.0%	88.0%

施策名

「子どもの健全育成」



目的・方向性

子どもを取り巻く環境の急激な変化により、子どもたちや保護者が抱える課題も多様化・複雑化している中、子どもの感性を豊かにして、人生や社会の在り方を創造的に考えるために、道徳教育や人権教育を通して、自己肯定感を高め、人や社会とのつながりを深めることで心豊かな子どもたちを育成します。

II 子育て教育都市

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
問題行動調査「不登校出現率」(小中学校)	2.0%	1.9%	1.7%	1.5%
問題行動調査「学校復帰率」(小中学校)	32.0%	33.0%	34.0%	35.0%
スクールソーシャルワーカー活動実績	2,000件	2,500件	2,500件	3,000件

重点事業 (計画事業)

事業名	適応指導教室運営			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 不登校や保健室登校等の状態にある児童、生徒に対して学習やスポーツ活動の指導、悩み等の相談を行い、登校する意欲を高め、在籍校への復帰を目指します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
適応指導教室利用者の学校復帰率(小中学校)	25.0%	27.0%	29.0%	30.0%

政策04：心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

II子育て教育都市

事業名	教育相談事務（スクールソーシャルワーカー含む）			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 教育相談室において、学校における教育相談を支援します。 特別な支援が必要なケースは、専門性を生かした相談及び家庭や関係機関と連携した対応を行い、問題等の解決を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
問題行動調査「不登校出現率」(小中学校)	2.0%	1.9%	1.7%	1.5%
問題行動調査「学校復帰率」(小中学校)	32.0%	33.0%	34.0%	35.0%
教育相談件数	10,000件	11,000件	11,000件	12,000件

事業名	スクールカウンセラー配置事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 各小・中学校に高度に専門的な知識・経験を有する臨床心理士をスクールカウンセラーとして配置し、いじめや不登校の未然防止、改善及び解決並びに学校内の教育相談体制等の充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
問題行動調査「不登校出現率」(小中学校) 【再掲】	2.0%	1.9%	1.7%	1.5%
問題行動調査「学校復帰率」(小中学校) 【再掲】	32.0%	33.0%	34.0%	35.0%

事業名	人権尊重教育の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 人権尊重の理念を広く社会に定着させ、あらゆる偏見や差別の解消を目指します。 人権尊重教育推進校による成果発表に区内公立学校の教職員が参加し、人権教育を一層充実させます。 荒川区道徳教育郷土教材集を活用して話し合う授業を実践し、相手を尊重して考えを理解し、思いやりのある豊かな心を育成します。 制服の選択を含めたLGBTQ+などの様々な人権課題に関わる偏見や差別意識の解消を図るための教育について研修会等を通して推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
研修会実施件数	18回	19回	20回	21回

施策名

「家庭教育の支援と地域教育力の向上」



II 子育て教育都市

目的・方向性

子どもたちが個性や能力を十分に発揮し、心豊かに成長するためには、学校・家庭・地域の連携が不可欠であり、区は、家庭教育への支援を継続するとともに、地域社会の発展を支える地域教育力の向上を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
家庭教育学級参加者数	250人	300人	400人	500人
P T A連携家庭教育学級実施回数	7回	8回	9回	10回
親育ち支援事業支援実績	30事業	35事業	45事業	50事業
地域教育力向上支援事業支援実績	4事業	5事業	6事業	6事業

重点事業 (計画事業)

事業名	家庭教育学級			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の保護者が、家庭や家族の役割を学ぶことのできる講座を動画配信等も取り入れながら実施し、家庭の教育力の向上を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
家庭教育学級参加者数	250人	300人	400人	500人
P T A連携家庭教育学級実施回数	7回	8回	9回	10回

政策04：心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

事業名	親育ち支援事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域のサークル等が実施する、子育てに関する自主的な学習活動の振興を図り、親自身の家庭教育力向上につなげるため、講師と託児者への謝礼の一部を補助します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
支援実績	30事業	35事業	40事業	50事業

事業名	地域子育て教室			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の保護者が保護者同士や地域の方等との関わりを深め、地域の中で子育てしやすい環境を整備するため、交流等につなげられるような講座を実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
実施回数	3回	3回	4回	5回

事業名	地域教育力向上支援事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域の教育力の向上を図るため、地域で活動する団体等が行う、子どもを核とした近隣住民や家族同士の交流事業の実施費用の一部を補助します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
支援実績	4事業	5事業	6事業	6事業
支援実績累計	31事業	33事業	33事業	35事業

事業名	合宿通学			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 各実施校単位で町会等が実行委員会を組織し、企画運営に当たり、地域・学校・行政が連携することで「地域教育力」の向上を図り、また、子どもたちが、親元を離れ、共同生活や地域での体験活動をしながら通学することにより、家庭の大切さを認識するとともに、協調性や自立心を高め、「生きる力」をつける機会とします。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
実施に当たっての実行委員会への指導・助言	実施	実施	実施	実施

施策名

「生涯学習活動の支援」



目的・方向性

乳幼児から高齢者まで全ての区民が生涯にわたる「学び」を通じて人や社会とのつながりを深め、心豊かな生活や生きがいがいづくりにつながるよう、学習情報や学習機会の提供、「学び」の場の整備、協働・連携の促進等により、生涯学習活動を支援します。

II 子育て教育都市

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
生涯学習センター利用者数 (多目的広場を除く)	137,000 人	137,000 人	150,700 人	165,700 人
町屋文化センター利用者数	95,000 人	123,300 人	151,600 人	180,000 人
社会教育サポーター派遣実績	85 回	120 回	160 回	210 回
荒川コミュニティカレッジ修了生等が立ち上げた地域活動団体数 (累計)	46 団体	47 団体	48 団体	49 団体
荒川コミュニティカレッジ修了生数 (累計)	462 人	492 人	522 人	552 人

重点事業（計画事業）

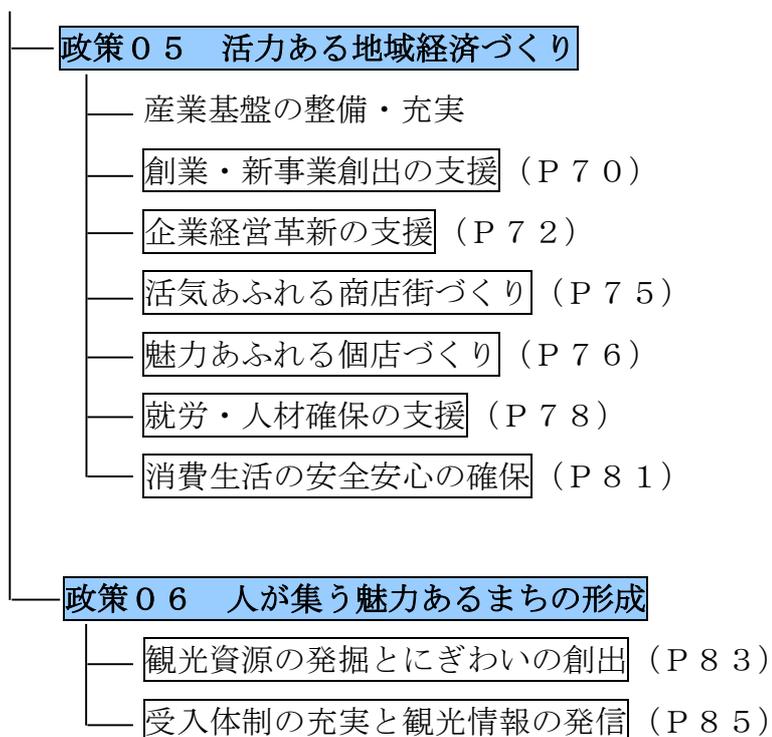
II 子育て教育都市

事業名	生涯学習センター			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民の様々な学習意欲に応える生涯学習の拠点施設として、学びの場や学習機会、学習情報等を提供し、生涯学習の推進を図ります。 区民が地域への関心を深めるとともに、地域を担う人材を育成する学びの場である荒川コミュニティカレッジ等の各種講座や、学びを通じた交流の場となる生涯学習フェスティバル等のイベントを実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
利用者数（多目的広場を除く）	137,000人	137,000人	150,700人	165,700人
区民カレッジ参加者数	2,190人	2,340人	2,490人	2,630人
荒川コミュニティカレッジ修了生等が立ち上げた地域活動団体数（累計）	46団体	47団体	48団体	49団体
荒川コミュニティカレッジ修了生数（累計）	462人	492人	522人	552人

事業名	町屋文化センター			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 学ぶ喜び、創る楽しさ、ふれあいの場づくり等の機会を区民に提供し、区における学習・文化活動の推進を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
利用者数	95,000人	123,300人	151,600人	180,000人
カルチャー講座参加者数	1,700人	2,500人	3,300人	4,100人

III 産業革新都市

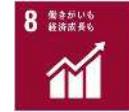
産業革新都市



□ 囲みは、重点施策

施策名

「創業・新事業創出の支援」



目的・方向性

創業・起業や新たな事業への取組を支援し、区内企業数の増加を図るとともに、新産業の創出につなげます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)			
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】	
セミナー受講者の開業率	30%	30%	35%	40%	
創業支援融資実行件数	40件	45件	50件	55件	
新製品・新技術の開発件数 (M A C C ※1)	2件	2件	3件	4件	
産学連携研究開発等補助件数	10件	16件	17件	18件	
コワーキングスペース年間利用者数 (延べ)	500人	800人	1,000人	1,200人	

※1 「産・学・公・金」の連携関係を構築し、荒川区内のモノづくりに関わる新事業展開を支援していくためのプロジェクト

重点事業 (計画事業)

事業名	起業家支援育成事業			
実施方針	・ 支援機関や金融機関と連携しながら、創業相談窓口やセミナーなど総合的な創業支援策を展開することで開業率の向上を図るとともに、「荒川区立日暮里地域活性化施設」を活用することで、地域の活性化を目指します。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
創業支援セミナー (スタートアップコース) 受講者数	20人	20人	20人	20人
受講者の開業者数	6人	6人	7人	8人

イデタチ東京退去後の区内定着率	85.7%	100%	100%	100%
コワーキングスペース年間利用者数（延べ）	500人	800人	1,000人	1,200人

事業名	創業支援融資			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 創業期における限られた経営資源の有効活用を支援するため、創業支援融資の積極的な活用を促進し、意欲的な創業希望者の資金需要に対応します。 			
実績目標	本年度（見込み）	6年度	7年度	8年度
創業支援融資実行件数	40件	45件	50件	55件

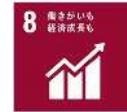
事業名	荒川区モノづくりクラスター形成促進事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の抱える製品開発や販路開拓等の課題に対し、専属のコーディネーターがワンストップで対応するとともに、区内企業同士の「顔の見えるネットワーク」の構築や産学公金の幅広い連携を推進します。 			
実績目標	本年度（見込み）	6年度	7年度	8年度
新製品・新技術の開発件数（MACC）	2件	2件	3件	4件

事業名	産学連携推進事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業と大学等との共同研究等による新製品開発や地域課題の解決につながる研究推進等を支援することにより、中小企業の技術力向上及び大学等との連携を促進します。 			
実績目標	本年度（見込み）	6年度	7年度	8年度
産学連携研究開発等補助件数	10件	16件	17件	18件

Ⅲ 産業革新都市

施策名

「企業経営革新の支援」



目的・方向性

区内企業が安定的な経営を行うため、企業競争力・経営力の強化に向けた新製品・新技術開発や販路拡大が積極的に行われるように支援を図ります。

また、モノづくり企業の熟練技術者等の後継者が持続的に育成され、次世代へ技術を承継できるように支援を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
融資実行件数	1,100件	1,000件	900件	900件
日暮里経営セミナー 参加企業数	40者	40者	50者	50者
新製品・技術の開発 に対する取り組み意欲 (※1)	49.9%	49.9%	50.0%	50.0%
知的財産に関する専 門家への相談状況 (※ 1)	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
知的財産を有する事 業者数 (※1)	90者	90者	100者	100者
新たな販路開拓に対 する取り組み意欲 (※ 1)	45.6%	45.6%	50.0%	50.0%
見本市に出展したこ とのある事業者数 (※ 1)	141者	141者	145者	145者
荒川マイスターの展 示会等への出展件数	3件	3件	3件	3件

※1 「荒川区モノづくりセンサス」より

重点事業（計画事業）

事業名	区内企業の経営基盤の安定			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区内企業を取り巻く経済状況を踏まえ、企業経営及び設備投資に必要な資金の調達支援に取り組みます。 経営に必要な知識や市場動向等に関する情報を提供及び相談体制を整備することにより、区内企業の経営課題の解決力向上及び経営人材の育成を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
融資実行件数	1,100件	1,000件	900件	900件
日暮里経営セミナー 参加企業数	40者	40者	50者	50者

事業名	区内企業の経営力強化			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 新製品・新技術の開発に必要なマーケティング調査や材料等に要する経費を補助し、区内企業による新製品・新技術への取組を促進します。 特許等の産業財産権の取得に要する費用を補助し、区内企業の知的財産戦略支援に取り組みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
新製品・新技術の開発 件数	5件	6件	7件	8件
産業財産権取得補助 件数	23件	24件	25件	26件

事業名	新たな販路拡大の支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 大規模展示会への共同出展や区内企業に対する出展経費を補助し、区内企業の販路拡大支援に取り組みます。 ビジネスのデジタル化に対応する設備投資等を補助し、販路の多様化支援に取り組みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
見本市等出展補助件 数	60件	65件	70件	75件
機械要素技術展への 共同出展企業数	6者	6者	6者	6者
魅力発信PR動画制 作補助件数	15件	15件	17件	20件

事業名	技術・技能の承継			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・モノづくりに対する区民の関心を高め、後継者の育成を図ります。 ・技術・技能を承継できるよう、計画的な事業承継や事業終了の支援に取り組めます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
荒川マイスター表彰者数(累計)	83人	84人	85人	86人
事業承継セミナー受講者数	60人	65人	70人	75人

施策名

「活気あふれる商店街づくり」



目的・方向性

区内商店街で地域住民が日常の買い物をするとともに、店主等との会話が交わされ人の輪が広がることにより、商店街全体が活性化するように支援を行います。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
荒川区商店街連合会 に加盟する商店街数	37 団体	37 団体	37 団体	37 団体
イベント推進事業件 数	28 件	32 件	36 件	40 件

Ⅲ 産業革新都市

重点事業 (計画事業)

事業名	商店街活性化総合支援事業 (活性化事業)			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 意欲ある商店会等が自主的に行う街路灯やアーケードの新設・改修等の施設整備事業や、ホームページ作成等のIT機能の強化を図るための事業などの活性化事業を計画段階から実施に至るまで総合的に支援します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
活性化事業	実施	実施	実施	実施

事業名	商店街活性化総合支援事業 (イベント推進事業)			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 商店会等のイベント事業に要する経費の一部を補助することにより、近隣消費者に親しまれる魅力ある商店街づくりを支援するとともに、消費生活の安定、区内商業環境の健全な発展を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
イベント推進事業件 数	28 件	32 件	36 件	40 件

施策名

「魅力あふれる個店づくり」



目的・方向性

来街者が何度でも訪れたい魅力ある店舗を生み出すための支援を充実するとともに、意欲のある個店同士が連携し、技術と知恵を結集させることができる仕組みづくりを支援していきます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
街なか商店塾参加店舗数	33 店	50 店	65 店	80 店
魅力あふれる個店づくり事業メールマガジン登録数	75 件	150 件	300 件	500 件

Ⅲ 産業革新都市

重点事業 (計画事業)

事業名	街なか商店塾事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 個店の店主等が直接地域の消費者に対し、自店の特長、商品に対する専門知識をPRする機会を創出することにより、集客力の向上や新たな常連客の開拓を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
講座数	65 講座	80 講座	100 講座	130 講座
講座受講者数	750 人	760 人	780 人	790 人

事業名	魅力あふれる個店づくり事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 意欲ある個店の魅力向上を図るとともに、その個店同士の連携から創出される新たなアイデアや取組を支援し、商店街及び区内の商業振興を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
セミナー等開催数	10回	10回	10回	10回
セミナー等参加者数	70人	80人	90人	100人
分科会活動件数	3件	4件	5件	6件

施策名

「就労・人材確保の支援」



目的・方向性

就労の意欲のある全ての区民が、希望した職に就くことができるよう、一人一人に寄り添った支援を行います。また、区内中小企業における求人活動を支援し、適格な人材確保につなげます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
JOBコーナー町屋 における就職者数	550人	560人	570人	580人
就労サポートデスク・おしごと相談デスク等における進路決定数	110人	118人	135人	155人

重点事業（計画事業）

事業名	中小企業人材確保支援事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区内の中小企業の求人ニーズに対応するため、専門ハローワーク等と連携し、募集から人材採用に至るまでの一貫したコンサルティングを行うほか、各種の就労支援セミナーを実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
荒川区モノづくり中小企業人材確保支援事業における就職者数	30人	35人	35人	40人

事業名	マイタウン就職面接会			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ハローワーク足立・足立区等との共同により、就職面接会を毎月開催し、区民の雇用の確保及び区内企業の人材確保を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
マイタウン就職面接会による就職者数	80人	85人	90人	100人

事業名	JOBコーナー町屋の管理運営			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 職業相談・職業紹介等を行うJOBコーナー町屋をハローワーク足立と共同設置し、区民の雇用・就労の確保を図ります。 高齢者の多様な就労ニーズに応えるとともに、定年退職後の高齢者等がこれまでの経験を生かした就労ができるように支援します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
JOBコーナー町屋における就職者数	550人	560人	570人	580人

事業名	若者就労サポート事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 若年者の就労を支援するため、常設型や訪問支援型の相談窓口を設置するとともに、就労支援セミナー等を実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
わかもの就労サポートデスク等における進路決定数	50人	50人	60人	70人

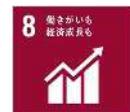
事業名	女性就労サポート事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 女性の就労を支援するため、相談窓口を設置するとともに、就労支援セミナーや講座を実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
女性のおしごと相談デスク等における進路決定数	40人	43人	45人	50人

政策 05 : 活力ある地域経済づくり

事業名	シニア就労サポート事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の就労を支援するため、相談窓口を設置するとともに、就労支援セミナーを実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
シニアのおしごと相談デスク等における進路決定数	20人	25人	30人	35人

施策名

「消費生活の安全安心の確保」



目的・方向性

消費者トラブルを未然に防ぎ、区民一人一人が安全で安心な消費生活を送ることができるような支援を推進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 <small>【基本計画最終年度】</small>
消費者相談受付件数	1,700件	1,800件	1,900件	2,000件
相談件数中、高齢者の 相談件数	510件	540件	570件	600件
講座実施数	80回	80回	80回	80回
講座参加者数	1,750人	2,000人	2,250人	2,500人

Ⅲ 産業革新都市

重点事業 (計画事業)

事業名	消費者啓発事業の実施			
実施方針	・ 消費者の安全・安心の確保や自立の支援、消費者トラブル等に対する啓発活動を実施します。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
講座参加者数	1,750人	2,000人	2,250人	2,500人

事業名	消費者相談事業の実施			
実施方針	・ 消費生活の安全安心の確保のため、高齢者に視点を置いた消費者問題への対応や解決を図ります。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
相談件数中、高齢者の 相談件数	510件	540件	570件	600件

施策名

「観光資源の発掘とにぎわいの創出」



目的・方向性

荒川区の各地域で培われてきた固有の歴史、伝統、文化、産業や下町の人情などの区の魅力を観光資源として活用するとともに、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組みます。

また、区や地域の団体等が開催する集客力の高い魅力あるイベントにより、区内外から多くの人を訪れるきっかけ作りを進め、にぎわいを創出します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
観光イベント来場者満足度（※1）	93.7%	94.1%	94.5%	95.0%

※1 「川の手荒川まつり来場者満足度調査」より

重点事業（計画事業）

事業名	俳句活用事業の実施			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区内関係団体、関係自治体、庁内関係部署等と連携し、俳句を活用した様々な取組を実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
俳句活用イベントの実施回数	9回	9回	9回	9回

事業名	産業観光推進事業の実施			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 荒川区の産業技術や伝統工芸技術などのモノづくりを活用した様々なイベントを実施します。 工房やギャラリー等を一般公開する区内事業者をモノづくり見学・体験スポットとして認定し、積極的に支援します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
モノづくり見学・体験スポット数	36か所	36か所	36か所	36か所

政策 06 : 人が集う魅力あるまちの形成

事業名	観光イベント支援事業の実施			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区内関係団体等が実施する地域活性化のための観光振興事業を積極的に支援します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
観光イベント来場者満足度	93.7%	94.1%	94.5%	95.0%
観光イベント助成件数	5件	8件	11件	13件
隅田川花火大会事業	実施	実施	実施	実施

事業名	都電荒川線活用事業の実施			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区内関係団体、東京都及び都電沿線区等と連携し、都電を活用した様々な誘客イベントを実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
都電荒川線沿線スタンプラリー参加者数	1,800人	1,800人	1,800人	1,800人

施策名

「受入体制の充実と観光情報の発信」



目的・方向性

国内外から荒川区を訪れる観光客の受入体制を充実させるとともに、広く荒川区の魅力を発信し区のイメージアップと知名度向上を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
観光ボランティアガイド活動実績件数	25回	28回	31回	35回
観光情報PR協力所の設置件数（累計）	76か所	80か所	85か所	90か所
まちあるきマップ発行部数（累計）	2,221,000部	2,241,000部	2,261,000部	2,281,000部

Ⅲ 産業革新都市

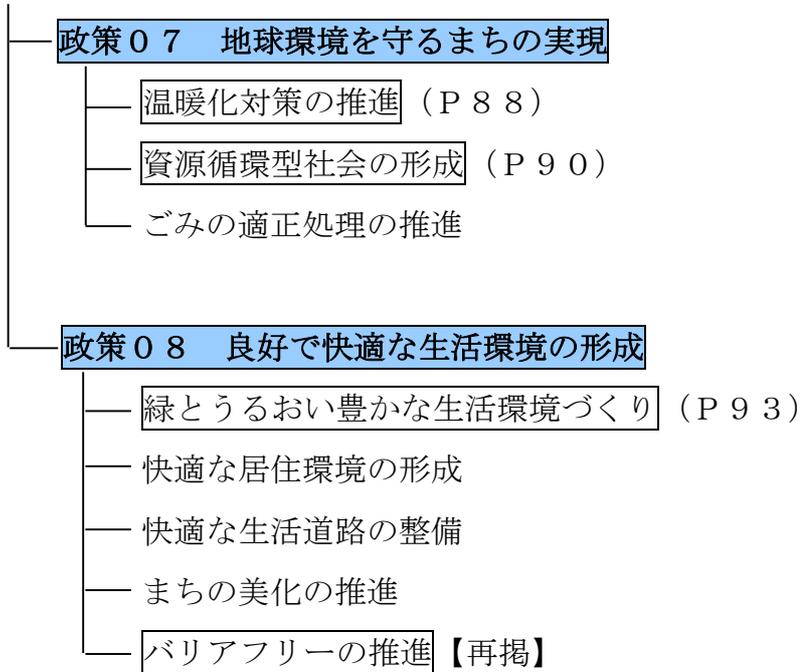
重点事業（計画事業）

事業名	受入体制整備事業の実施			
実施方針	・ 国内外からの観光客の多様なニーズに対応できる受入れ環境の整備を促進し、来訪者の受入れ体制の充実を図ります。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
観光ボランティアガイド登録者数（累計）	153人	158人	163人	168人
観光案内所等の運営	実施	実施	実施	実施

事業名	観光情報提供事業の実施			
実施方針	・ 観光パンフレットやホームページ、SNSなどを活用し、荒川区の魅力や観光情報を区内外に向け、広く発信します。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
観光情報PR協力所の設置件数（累計）	76か所	80か所	85か所	90か所

IV 環境先進都市

環境先進都市



□ 囲みは、重点施策

施策名

「温暖化対策の推進」



目的・方向性

世界的な課題である地球温暖化及び気候変動に対して、国や東京都の取組等を踏まえて定めた区の地球温暖化対策推進条例や地球温暖化対策実行計画に基づき、区民・事業者・区が一体となってこれらの対策を講じ、CO₂排出量を実質ゼロにする脱炭素社会の実現を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
区全体のエネルギー消費量 (単位: T J) (※1)	6,217	6,171	6,125	6,079
区全体の温室効果ガス排出量 (単位: 千t-CO ₂)	568	545	521	498

※1 単位T Jは「テラ・ジュール」の略号 (テラは10の12乗、ジュールは熱量単位)

重点事業 (計画事業)

事業名	家庭及び事業所で取り組む温室効果ガス削減対策			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地球にやさしい家庭生活や事業活動を実践するため、区内最大の事業者である区役所 (区施設) における温室効果ガス排出量の削減に取り組むとともに、家庭・事業所における省エネルギー設備等の導入や、省エネルギー行動のきっかけづくり、省エネルギー行動の改善を促進するための事業を実施していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
区施設の温室効果ガス排出量 (単位: 百t-CO ₂)	126	119	112	105
エコ助成件数 (ZEH助成を含む) (※1)	453件 (うち3件)	470件 (うち5件)	485件 (うち7件)	500件 (うち10件)
環境区民大賞応募件数	596件	680件	760件	850件

※1 ZEHは「Net Zero Energy House」の略称

事業名	まちづくりの推進、協働による温室効果ガス削減対策			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> シェアサイクルの活用等環境に配慮した交通手段の整備など地球にやさしいまちづくりに向けた取組を進めるとともに、地球温暖化対策協議会を中心とした各種団体（町会、区内環境団体等）や区民・事業者（電力・ガス事業者や区内金融機関、運送事業者等）、他自治体との協働による環境活動を実施していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
シェアサイクルの活用等に向けた環境整備	推進	推進	推進	推進
他自治体と連携した森林整備事業参加者数	64人	80人	80人	100人
地球温暖化対策協議会会員数	184人	189人	195人	200人

施策名 「資源循環型社会の形成」



目的・方向性

区民・事業者・区がそれぞれの立場で協力し、ごみの減量や資源回収量の拡大など、地域に深く根差した3R「発生抑制（リデュース）・再使用（リユース）・再資源化（リサイクル）」活動を進め、質の高い循環型社会の実現を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
区民1人1日当たりの総排出量 (※1)	759 グラム	753 グラム	746 グラム	739 グラム
区民1人1日当たりの総ごみ量 (※2)	638 グラム	632 グラム	625 グラム	618 グラム

※1 総排出量＝総ごみ量＋資源回収量

※2 総ごみ量＝区収集ごみ量（可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ）＋持込みごみ量

重点事業（計画事業）

事業名	荒川もったいない大作戦（食品ロスの削減）			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 食品ロスを減らす取組に協力してもらう「あら！もったいない協力店」の募集を推進するとともに、食品ロス削減の絵本やパンフレットの配布などによる子どもたちへの意識啓発を進めます。 フードドライブの更なる拡大に向け、食品ロス削減月間におけるキャンペーンの開催や、常設窓口の拡大を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
協力店登録数	160 店	165 店	170 店	180 店
フードドライブ食品回収数	9,000 個	9,200 個	9,400 個	9,600 個

事業名	集団回収の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団回収の維持に向け、実施団体に対し様々な支援を行います。 ・ 集団回収の仕組みを阻害する「資源の持ち去り」に対し、様々な対策を行います。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
実施団体に対する支援	305 団体	実施	実施	実施
資源の持ち去り対策	推進	推進	推進	推進

事業名	あらかわりサイクルセンターの運営			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収集された資源の安定的な中間処理を継続し、工場の安全な施設運営に努めます。 ・ 3Rの充実を推進する拠点として、普及啓発事業を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
安全で安定的な施設運営の推進	推進	推進	推進	推進
あらかわりサイクルセンター来館者数	2,200 人	2,300 人	2,400 人	2,500 人

事業名	プラスチック回収の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラスチックの更なる資源化に向け実施地域を拡大し、区内全域におけるプラスチック回収を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
プラスチック回収	試行実施地域の拡大	試行実施の継続及び区内全域回収に向けた準備	区内全域回収	区内全域回収

施策名

「緑とうるおい豊かな生活環境づくり」



目的・方向性

緑あふれ、潤いと安らぎの場である公園を区民に提供し、誰もが快適と感じる生活環境をつくります。また、街なかにも緑のあるオープンスペースを確保することにより、街の防災性を向上させ、区民の生命財産を守ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
公園・児童遊園面積	45.4ha	45.6ha	45.6ha	48.0ha
都電沿線バラの株数	13,000株	13,500株	14,000株	14,000株
街なか花壇の数	110か所	125か所	140か所	152か所

重点事業 (計画事業)

事業名	公園の整備			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 花と緑の基本計画に基づき、みどりの拠点となる公園や地域における身近なみどりの核となる公園を、地域のバランスに配慮して整備、拡充し、良好で快適な生活空間を創出します。 公園が果たしている役割や機能を把握した上で、遊びや運動、散策、地域行事など、多くの方に利用してもらえる公園運営を目指します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
宮前公園の整備	用地取得 設計	用地取得 設計・工事	設計・工事	工事
町屋公園の整備	用地取得 事業認可取得	用地取得 解体工事	用地取得 調査・設計 解体工事	用地取得 調査・設計 工事
南千住浄水場跡地(天王公園)の整備	用地取得 解体工事	用地取得 解体工事	用地取得 調査・設計 解体工事	調査・設計 解体工事

IV 環境先進都市

政策 08 : 良好で快適な生活環境の形成

交通園の充実	プロポーザルによる業者選定(※1)	基本計画(※1)	基本設計・実施設計(※1)	・工事(※1) ・基本設計、実施設計(※2)
その他公園の整備	実施	実施	実施	実施
公園の利用促進	推進	推進	推進	推進

※1 荒川自然公園交通園に係る実績目標を示す。

※2 荒川遊園B地区に係る実績目標を示す。

事業名	児童遊園等の整備			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 花と緑の基本計画に基づき、街区公園を補完して豊かな生活環境をつくる児童遊園や広場等を整備します。 密集エリア解消のため、小規模なものも含め、防災都市づくりに資するオープンスペース用地の確保、整備を進めていきます。 			
実績目標	本年度(見込み)	6年度	7年度	8年度
児童遊園等の整備拡充	実施	実施	実施	実施

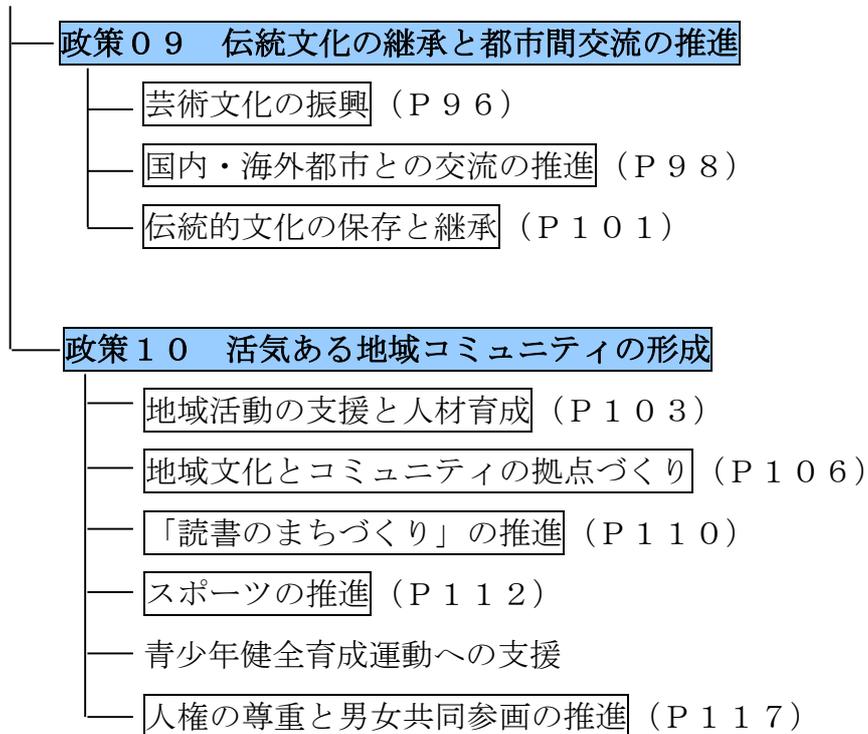
IV 環境先進都市

事業名	都電沿線バラ植栽事業の実施			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区のシンボルである都電荒川線の沿線をバラで包み込み、区の中央を走るみどりの軸をつくることにより、美しい景観を創出し、区民の心にうらおいと安らぎを提供します。 			
実績目標	本年度(見込み)	6年度	7年度	8年度
都電沿線バラの株数	13,000株	13,500株	14,000株	14,000株
「バラの会」会員数	90人	95人	100人	105人

事業名	街なか花壇づくりの推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 緑の少ない区内に花と緑の空間を創出していくために、区民が主体となって行う花壇づくりを支援します。 町会等とも連携を図り、若い世代によるボランティア活動への参加を促し、活性化を図っていきます。 			
実績目標	本年度(見込み)	6年度	7年度	8年度
街なか花壇の数	110か所	125か所	140か所	152か所
ボランティア数(累計)	850人	870人	890人	910人

V 文化創造都市

文化創造都市



囲みは、重点施策

施策名

「芸術文化の振興」



目的・方向性

区民の芸術文化活動を支援し、区の地域特性や特色等を生かした芸術文化を区内外に発信するとともに、優れた芸術文化に触れる機会を増やすことを通じて、区における芸術文化の振興を図ります。実施方法は、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、インターネットを活用し、オンラインによる実施など工夫を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
荒川区文化祭来場者数	12,000人	16,000人	20,000人	23,000人
芸術文化・地域振興事業来場者数	55,000人	55,000人	55,000人	55,000人
藝大と連携した事業への参加者数	695人	700人	700人	700人
俳句文化振興事業投句事業への投句数	4,200句	4,300句	4,400句	4,500句

重点事業（計画事業）

事業名	文化団体活動の活性化			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> インターネット配信やSNSなどを活用し、積極的に活動をPRすることで、若い世代をはじめ広く区民へ文化団体の活動を周知し、文化団体活動を活性化します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
荒川区文化祭来場者数	12,000人	16,000人	20,000人	23,000人
荒川区文化祭参加者数	2,000人	2,300人	2,600人	2,900人

事業名	東京藝術大学との連携の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年12月に締結した「芸術・文化振興のための連携に係る合意書」に基づき、更なる連携を図り、区民が身近なところで芸術に触れる機会を提供します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
藝大と連携した事業数	6事業	6事業	6事業	6事業
藝大と連携した事業への参加者数	695人	700人	700人	700人

事業名	芸術文化・地域振興事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民ホールにおいて芸術文化事業を公演することで区における芸術文化の振興と区民文化の活性化を図ります。 日常生活の中で芸術文化に触れる機会を増やすとともに、学びの機会の充実を図り、芸術文化の裾野を広げ、学びを通じて人や社会とのつながりを深めていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
芸術文化・地域振興事業	実施	実施	実施	実施
西日暮里駅前再開発における文化交流施設の整備	検討	検討	検討	検討

事業名	俳句文化振興事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 「荒川区俳句のまち宣言」に基づき、俳句のまちであることを区内外へ強く発信します。 子どもから大人まで俳句文化の裾野を広げ、豊かな心を育みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
投句事業への投句数	4,200句	4,300句	4,400句	4,500句
俳句ポストの設置数	21か所	21か所	21か所	21か所
俳句イベントの参加者数	400人	500人	600人	600人

施策名

「国内・海外都市との交流の推進」



目的・方向性

全国各地域の自治体と幅広い交流を進め、より豊かな区民生活の実現を目指すとともに、相互の都市の活性化を図ります。

海外都市との国際的な交流を深めるとともに、多文化が共生する魅力あるまちを目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
交流事業実施都市数	17 都市	18 都市	18 都市	18 都市
国内交流都市との連携事業数	30 事業	31 事業	31 事業	31 事業
通訳ボランティア登録言語数	17 言語	18 言語	20 言語	20 言語
海外都市交流事業参加者数	260 人	280 人	300 人	320 人

重点事業 (計画事業)

事業名	国内交流事業の推進・拡大			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 交流都市の意向を踏まえ、具体的な事業等を積み重ねること等により、お互いを補完し合うとともに、それぞれの強みを生かした持続可能な関係づくりを進めていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
国内交流都市数	29 都市	推進	推進	推進
あらかわキャラバン派遣団体数	2 団体	2 団体	2 団体	2 団体
交流都市イベント・フェア開催	実施	実施	実施	実施

V 文化創造都市

事業名	都市間交流の活用による人材の育成			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 「幸せリーグ」等における自治体職員同士の交流を促進し、共通する行政課題についての情報交換や先進事例を取り入れることにより、職員のレベルアップにつなげ、区民サービスの一層の向上を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
幸せリーグ参加自治体との意見交換数(実務者会議・掲示板等)	12回(※1)	30回	30回	30回

※1 オンラインでの実施

事業名	区における災害対策の強化【一部再掲(P121)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 災害発生時における他自治体や民間企業等との協定の締結を進め、災害時の受援体制を強化していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
他自治体、民間企業等との協定の締結	自治体 18 団体 企業等 144 団体	推進	推進	推進

事業名	国際交流事業の拡充(国際交流補助・国際交流協会主催)			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 通訳ボランティア養成講座やスキルアップ講座を開催し、国際理解をもったボランティアを育成します。 各部署が実施する事業への支援やWebイベントの多言語化対応により、国際交流の拡充を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
通訳ボランティア養成講座	実施	実施	実施	実施
外国人のための日本語教室	実施	実施	実施	実施
外国人による日本語スピーチ大会	実施	実施	実施	実施
ウィーン市ドナウシュタット区との高校生相互派遣	実施	実施	実施	実施

政策 09 : 伝統文化の継承と都市間交流の推進

事業名	特別区全国連携プロジェクトの推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 「特別区全国連携プロジェクト」により全国各地域とつながり、区内でのイベント開催や住民相互の交流等を通じて全国各地域と区内双方の産業振興や観光振興、地域の活性化等を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
事業実施による連携自治体への関心度	87%	88%	89%	90%
事業参加者の満足度	84%	86%	88%	90%

施策名

「伝統的文化の保存と継承」



目的・方向性

区に伝わる有形・無形の文化財を、区民全体の財産として保存・継承するとともに、そのすばらしさを広く内外に周知し、未来へと伝えます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
ふるさと文化館利用者数	18,000人	20,000人	22,000人	休館(リニューアル改修)
伝統技術展参加職人数	60人	60人	63人	66人
学校職人教室実施学校数	22校	24校	24校	24校

重点事業 (計画事業)

事業名	伝統工芸の区内外に向けたPR・販路拡大支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 伝統工芸に触れる機会の提供により、伝統工芸技術の魅力を区内外に広くPRし、販路の機会を設け、区民の伝統文化に対する理解を深めます。 インターネット配信などを活用し、伝統工芸技術への関心を高めるとともに、区が誇る伝統工芸技術や職人の情報を発信し、販路拡大につながるしやすい環境を整えます。 荒川ふるさと文化館の施設リニューアル改修により、伝統工芸品の販売、展示、実演・体験などの更なるPRの充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
あらかわの伝統技術展来場者数	10,000人	15,000人	20,000人	20,500人
あらかわ伝統工芸ギャラリーへの来場者数	18,000人	20,000人	22,000人	休館(リニューアル改修)

政策 09 : 伝統文化の継承と都市間交流の推進

事業名	伝統工芸技術継承者育成支援事業			
実施方針	・ 伝統工芸技術の継承に資するため、区として継承者の育成を支援します。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
現場実習受入者（職人）数	4人	4人	4人	4人
短期現場実習者数 (ステップ1)	4人	4人	4人	4人
継承者数 (ステップ2)	3人	5人	5人	5人

施策名

「地域活動の支援と人材育成」



目的・方向性

あらゆる世代の区民があたたかい地域づくりを目指して楽しく集い、区民と行政が一体となって相互交流を促進し、次代の地域活動の担い手となる人材を発掘・育成します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
地域の活動や行事に参加している人の割合（※1）	33.0%	37.0%	41.0%	45.0%
町会加入率	63%	64%	64%	65%
荒川コミュニティカレッジ修了生等が立ち上げた地域活動団体数（累計）【再掲】	46 団体	47 団体	48 団体	49 団体
荒川コミュニティカレッジ修了生数（累計）【再掲】	462 人	492 人	522 人	552 人

※1 世論調査の地域活動・行事への参加状況の内、「いつも参加している」と「時々参加している」の合計で算出

重点事業（計画事業）

事業名	町会・自治会への支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 町会・自治会への積極的な支援を行うことで、町会・自治会活動の活性化や町会等への加入を促し、地域力の向上を図ります。 町会・自治会が実施するイベント等の実施経費、町会・自治会の活動拠点である町会会館の建設経費の一部を助成するなど、地域コミュニティの担い手である町会・自治会の活動力・組織力を更に高めるための支援を充実していきます。 町会・自治会の次代を担う実務担当者等を対象に、町会の加入促進、防犯・防火などの町会が抱える課題やニーズ、その時々での社会的課題に応じた研修会等を実施することにより、将来にわたり持続可能な町会活動の基盤づくりをサポートします。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
町会・自治会イベント助成団体数	112 団体	115 団体	118 団体	120 団体
町会会館建設・備品購入等助成件数	8 件	5 件	5 件	5 件
町会・自治会法人化数	69 件	69 件	70 件	70 件

事業名	生涯学習センター【再掲(P68)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民の様々な学習意欲に応える生涯学習の拠点施設として、学びの場や学習機会、学習情報等を提供し、生涯学習の推進を図ります。 区民が地域への関心を深めるとともに、地域を担う人材を育成する学びの場である荒川コミュニティカレッジ等の各種講座や、学びを通じた交流の場となる生涯学習フェスティバル等のイベントを実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
利用者数（多目的広場を除く）	137,000 人	137,000 人	150,700 人	165,700 人
区民カレッジ参加者数	2,190 人	2,340 人	2,490 人	2,630 人
荒川コミュニティカレッジ修了生等が立ち上げた地域活動団体数（累計）	46 団体	47 団体	48 団体	49 団体
荒川コミュニティカレッジ修了生数（累計）	462 人	492 人	522 人	552 人

事業名	図書館等における体験と学びの場の提供【再掲(P107)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 体験キットやワークショップなど参加型の学習やイベントを実施し、自ら学ぶ環境を整えます。 「ゆいの森あらかわ」や地域図書館におけるボランティア活動などの自主的な活動を支援し、コミュニティの活性化を図ります。 多様な資料の提供や多様な閲覧席等の提供によって、課題解決や学びの楽しさを提供します。 ゆいの森ホール等を活用した講演会・講座等を実施し、学びの機会を提供します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
保有資料数	862,000 冊	869,000 冊	876,000 冊	884,200 冊
イベント等の実施回数	544 回	583 回	622 回	666 回
ボランティア活動者数 (実人数)	140 人	143 人	146 人	150 人
ゆいの森ホール等を活用した講演会・講座等実施回数	50 回	55 回	60 回	70 回

事業名	ふれあい館の整備・管理運営【一部再掲(P109)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児から高齢者までの各世代が集うふれあい館は、地域コミュニティの活動拠点として、地域と密に連携を図り、館運営及び事業展開を進めるとともに、将来、地域活動を担う人材を育むためボランティア活動の支援等を積極的に行います。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ふれあい館のボランティア活動者数 (延べ)	2,100 人	2,200 人	2,300 人	2,400 人
小中学生によるボランティア活動	推進	推進	推進	推進

施策名

「地域文化とコミュニティの拠点づくり」



目的・方向性

区民の文化活動や生涯学習活動、更には地域活動等を支援し、充実したサービスにより、心の豊かさや日々の生きがいづくりに寄与する地域コミュニティの拠点を整備します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
ゆいの森あらかわの入館者数	650,400人	676,800人	704,400人	732,000人
地域図書館入館者数	952,000人	990,200人	1,029,600人	948,000人（※1）
ゆいの森あらかわ・地域図書館のイベント等の参加者数	29,000人	34,400人	39,840人	43,840人（※1）
ゆいの森あらかわ・地域図書館のボランティア活動者数（実人数）	140人	143人	146人	150人
ふれあい館数	15館	15館	15館	15館
ふれあい館入館者数	948,270人	949,270人	950,270人	951,270人

※1 南千住図書館の改修工事に伴う休館の影響を考慮

重点事業（計画事業）

事業名	魅力あふれる施設づくり（ゆいの森あらかわ）			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 文学館の展示や関連事業、図書関連や子育て関連の講演会などを積極的に発信し、文化・芸術を身近に感じられる機会を増やします。 庁内及び関連団体等と連携した事業を展開することによって、変化のある魅力ある施設づくりをします。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ゆいの森あらかわの入館者数	650,400人	676,800人	704,400人	732,000人
文学館友の会会員数	555人	587人	619人	650人
庁内及び関連団体等と連携した事業回数	72回	108回	144回	180回

事業名	図書館等における体験と学びの場の提供			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 体験キットやワークショップなど参加型の学習やイベントを実施し、自ら学ぶ環境を整えます。 「ゆいの森あらかわ」や地域図書館等におけるボランティア活動などの自主的な活動を支援し、コミュニティの活性化を図ります。 多様な資料の提供や多様な閲覧席等の提供によって、課題解決や学びの楽しさを提供します。 ゆいの森ホール等を活用した講演会・講座等を実施し、学びの機会を提供します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
保有資料数	862,000冊	869,000冊	876,000冊	884,200冊
イベント等の実施回数	544回	583回	622回	666回
ボランティア活動者数（実人数）	140人	143人	146人	150人
ゆいの森ホール等を活用した講演会・講座等実施回数	50回	55回	60回	70回

政策 10：活気ある地域コミュニティの形成

事業名	地域図書館の整備・読書環境の向上			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 南千住図書館の設備の老朽化を改善するとともに、閲覧席増席や交流・滞在機能の実現など、社会環境や利用者ニーズの変化を踏まえた改修を行います。 各地域図書館において、施設の適切な維持管理及び地域の利用者ニーズに沿った読書サービスの提供により、安心・快適な読書環境の向上を図ります。 地域の様々な場所で、読書を楽しめる環境を充実していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
地域図書館入館者数	952,000人	990,200人	1,029,600人	948,000人(※1)
南千住図書館の改修	調査・実施	調査・実施	調査・実施	改修工事
安心・快適な読書環境の向上	調査・実施	調査・実施	調査・実施	調査・実施
街なか図書館の整備	75か所	80か所	85か所	90か所

※1 南千住図書館の改修工事に伴う休館の影響を考慮

事業名	ふれあい館の整備・管理運営			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民ニーズに合ったふれあい館の整備を進めるとともに、利用状況や地域性に応じた特色ある事業を展開します。 乳幼児から高齢者までの各世代が集うふれあい館は、地域コミュニティの活動拠点として、地域と密に連携を図り、館運営及び事業展開を進めるとともに、将来、地域活動を担う人材を育むためボランティア活動の支援等を積極的に行います。 引き続き、未整備地域のふれあい館整備に向けて、用地確保等の情報収集・調査検討を行います。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ふれあい館数	15 館	15 館	15 館	15 館
町屋地区における整備	基本設計	実施設計	建設工事	建設工事
ふれあい館事業参加者数	529,140 人	529,700 人	530,250 人	530,800 人
ふれあい館に対する利用者評価 ^(※1)	64.5%	65.0%	65.5%	66.0%
ふれあい館のボランティア活動者数(延べ)	2,100 人	2,200 人	2,300 人	2,400 人
小中学生によるボランティア活動	推進	推進	推進	推進

※1 ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合

施策名

「読書のまちづくり」の推進



目的・方向性

「読書を愛するまち・あらかわ」宣言を踏まえ制定した「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」に基づき、図書館における蔵書の充実やレファレンスの更なる向上を図り、生涯学習やボランティア活動の拠点として、地域に親しまれる図書館づくりを進めるとともに、あらゆる世代が読書に親しむことができる「読書のまちづくり」を推進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
図書館入館者数	1,602,400人	1,667,000人	1,734,000人	1,680,000人 (※1)
個人登録者数	95,000人	106,000人	118,000人	130,000人
区内小中学生の利用者登録率	58%	66%	75%	84%
区民1人当たり蔵書冊数	4.44冊	4.56冊	4.68冊	4.8冊
区民1人当たり総貸出点数	9.5点	9.7点	10.0点	10.0点
レファレンス件数	3,700件	5,300件	6,910件	8,520件

※1 南千住図書館の改修工事に伴う休館の影響を考慮

重点事業（計画事業）

事業名	子ども読書活動推進計画事業			
実施方針	・子どもたちの読書環境を整備し、自主的な読書活動を支援することにより、子どもたちが「本に親しむ」きっかけを増やします。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
図書館職員によるブックトーク事業の実施	14校	21校	28校	34校
体験型おはなし会	1,000人	1,050人	1,100人	1,150人
中学生・高校生の利用拡大に向けた取組	実施	実施	実施	実施

事業名	特色ある地域図書館づくり			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特性、地域住民・利用者ニーズを踏まえ、専門資料を収集し、蔵書に特色をもたせるなど、各館が地域に根ざした特色を発揮させるとともに、サービスの差別化を図っていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
学校・幼稚園・保育園等との連携	9 団体	14 団体	16 団体	18 団体
街なか図書館の整備【再掲】	75 か所	80 か所	85 か所	90 か所
体験型等特色のあるイベントの取組回数	40 回	43 回	45 回	35 回 (※1)
体験型等特色のあるイベントの参加者数	1,300 人	1,360 人	1,400 人	1,200 人 (※1)

※1 南千住図書館の改修工事に伴う休館の影響を考慮

事業名	課題解決を支援する蔵書の充実等			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 仕事や健康など区民の身近な課題を解決する場所として図書館を広く活用していただけるよう、専門的な資料も一定程度充実させていくとともに、資料や情報を探すためのツールも提供していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ビジネス支援、医療・健康情報関係資料等の充実	1,400 冊増	1,400 冊増	1,400 冊増	1,400 冊増
オンラインデータベースサービスの利用者数	840 人	860 人	880 人	900 人

施策名

「スポーツの推進」



目的・方向性

子どもから高齢者まで、あらゆる世代の区民がスポーツを楽しめる環境を整えるとともに、指導者やアスリートの育成等によりスポーツのレベルアップを図り、区におけるスポーツ活動を推進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
スポーツひろば参加者数	14,000人	16,000人	18,000人	21,000人
スポーツボランティア数	334人	400人	470人	550人
パラスポーツサポーターの登録数	84人	125人	170人	220人
初級パラスポーツ指導員資格の取得人数	51人	70人	90人	120人

重点事業（計画事業）

事業名	パラスポーツの推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 障がいや年齢に関係なく、誰もがスポーツ活動に参加できるようパラスポーツの紹介や体験教室等を開催し、パラスポーツの普及を図ります。 荒川総合スポーツセンターで実施する事業において、パラスポーツの体験イベント等を取り入れていきます。 パラスポーツに関する基礎知識を持つ人材を育成し、パラスポーツをサポートする体制を整備します。 パラスポーツの指導に係る知識と技術を有する人材の育成を図ります。 荒川遊園スポーツハウスを障がい者にも利用しやすい施設へとリニューアルするとともに、リニューアル後はパラスポーツ教室を開催する等、パラスポーツのより一層の推進を図ります。 「第25回夏季デフリンピック競技会 東京2025」の開催に向けて、都と連携してPR等を行い、デフスポーツを通じた聴覚障害の理解促進を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
パラスポーツ教室・イベントの開催数	7回	7回	7回	7回
パラスポーツ教室・イベントの参加者数	1,260人	1,900人	2,500人	3,100人
荒川総合スポーツセンターでの体験イベント等	3回	3回	3回	3回
パラスポーツサポーター養成講習会の実施回数	1回	1回	1回	1回
初級パラスポーツ指導員養成講習会	1回	1回	1回	1回

政策 10：活気ある地域コミュニティの形成

事業名	子どもたちのスポーツ活動の充実			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが気軽にスポーツに親しむことのできる場や機会の充実を図り、スポーツ実施率の向上や、子どもたちの交流を促進します。 子どもたちにレベルの高い指導を受ける機会を提供するとともに、区を代表する青少年のスポーツ活動への支援を行い、競技力の向上を図ります。 中学校の部活動における外部指導員の配置を継続するとともに、交通費補助制度を活用した各種大会への参加を積極的に促し、部活動の活性化を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
スポーツひろば参加者数(児童・生徒)	1,900人	2,000人	2,100人	2,200人
コミュニティスポーツ(※1)の回数	10回	13回	16回	20回
トップアスリートとの交流事業回数	1回	1回	1回	1回
青少年スポーツ活動支援件数	12件	12件	12件	12件
部活動における外部指導員の配置回数【再掲】	5,000回	7,000回	7,000回	7,000回
各種大会への参加回数【再掲】(事業名：児童生徒の体力向上)	500回	520回	540回	560回

※1 年齢や性別、体力の有無に関わらず、誰もが手軽に楽しむことを目的として発案されたスポーツの総称

事業名	スポーツ習慣の定着
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民の各ライフステージに応じたスポーツ活動を支援する場所や機会を充実させ、区民のスポーツ習慣の定着を図ります。 スポーツや健康づくり等に関する事業の展開と、それらに関する情報提供の充実を図ります。 グループによる健康づくりの振興を図るため、自主グループの活動を支援します。 健康無関心層を対象とした健康ポイント等のインセンティブを活用することで、健康に対するきっかけづくりと運動の習慣の獲得を支援します。 自分に適した健康づくりの方法を主体的に選択して生活習慣改善に継続して取り組むNo!メタボチャレンジャー事業について、より効果的に実施します。

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
スポーツひろば参加者数	14,000人	16,000人	18,000人	21,000人
ウォーキング事業回数	事業回数1回 うち協会1回	事業回数1回 うち協会1回	事業回数1回 うち協会1回	事業回数1回 うち協会1回
運動や食生活等の生活習慣改善意欲がある人の割合(男性)【再掲】	68.0%	68.5%	69.0%	69.5%
運動や食生活等の生活習慣改善意欲がある人の割合(女性)【再掲】	71.0%	71.5%	72.0%	72.5%
メタボリック症候群の人の割合(男性)【再掲】	52.4%	52.3%	52.2%	52.1%
メタボリック症候群の人の割合(女性)【再掲】	18.7%	18.6%	18.5%	18.4%

事業名	スポーツコミュニティとの連携			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> スポーツコミュニティ（地域で自発的にスポーツに取り組む個人や団体等の集合体）の中心となる団体等との連携を図り、地域の実情に応じた支援を行います。 パラスポーツ指導員やスポーツボランティア等を育成するとともに、スポーツ推進委員会を中心として地域のスポーツリーダーのネットワーク化を図ります。 区民・各団体等との協働によりスポーツイベントを実施し、区民やスポーツ団体等の主体的な活動を促進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
荒川区体育協会との連携・支援	実施	実施	実施	実施
スポーツ推進委員	45人	45人	45人	45人
スポーツボランティア数	334人	400人	470人	550人

政策 10：活気ある地域コミュニティの形成

事業名	スポーツ環境の整備			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 荒川遊園スポーツハウスの機能の充実や拡張、三河島北多目的アリーナの整備を含め、区民のスポーツ環境の更なる充実を図ります。また、民間事業者等のノウハウとスケールメリットを活かした施設の運営方法の見直しを進めます。 老朽化した施設について、利用者や利用団体等に配慮し、最適な方法により改修等を実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
荒川遊園スポーツハウスの改修及び管理運営方法の見直し	設計	設計	改修工事	改修工事・再開
屋外運動施設の改修・整備	実施	実施	実施	実施
三河島北多目的アリーナの整備（三河島駅前北地区市街地再開発事業）	設計	設計	解体工事	建設工事

施策名

「人権の尊重と男女共同参画の推進」



目的・方向性

人権の尊さ、平和の大切さを区民に広く普及啓発等を図ることにより、平和を愛し、思いやりと互助の精神にあふれた温かい地域社会の形成を図ります。

性別等に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
人権が守られていると思う人の割合	75.0%	80.0%	100%	100%
男女の地位の平等意識 (家庭)	—	38.0%	39.0%	40.0%
審議会等における女性 委員数の割合	24.9%	28.0%	30.0%	35.0%

重点事業（計画事業）

事業名	人権啓発事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民一人一人が人権や平和について関心を持ち、様々な人権問題等について正しい理解が図られるよう、講演会やパネル展の開催、区報特集号の発行等をはじめとする効果的な啓発事業を実施するほか、相談支援の周知を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
啓発等事業数	25	26	26	26
人権・平和事業参加人数	3,753人	3,978人	4,217人	4,470人

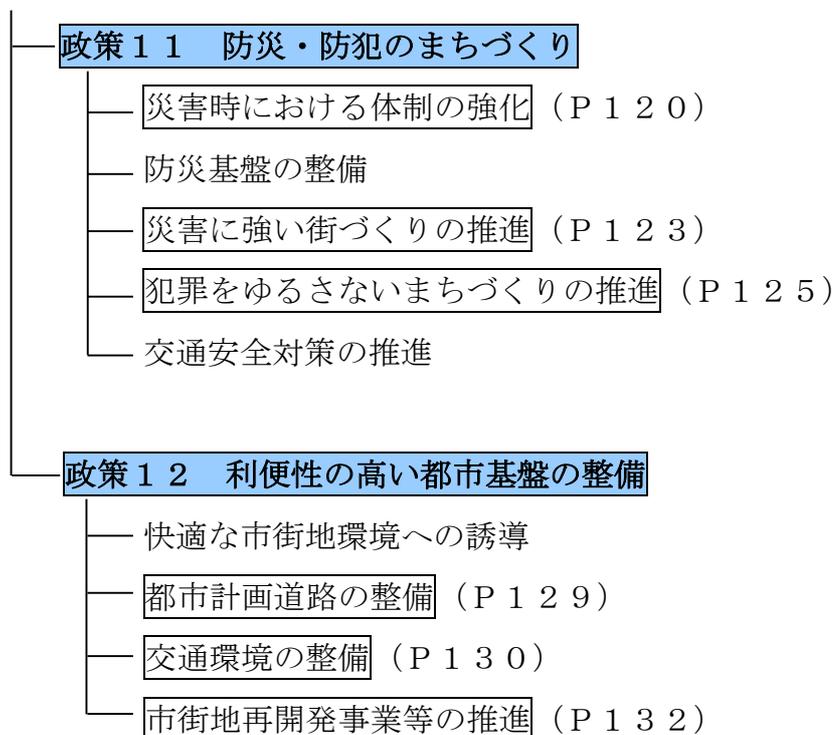
政策 10：活気ある地域コミュニティの形成

事業名	子どもの権利擁護の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 荒川区子どもの権利条例の制定を受け、子ども及び大人に対し、子どもの権利について継続的に普及啓発を行い、理解浸透を図ります。 子どもの権利侵害に関する相談事業である「あらかわ子どもほっとらいん」を開設し、関係機関と連携しながら、子どもの権利を守ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
子どもの権利の普及啓発	推進	推進	推進	推進
あらかわ子どもほっとらいん(子どもの権利擁護相談事業)の相談件数	10件	20件	20件	20件

事業名	男女共同参画の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 女性の社会的地位の向上及び社会参画を促進し、男女共同参画社会の実現を目指し、講演会やパネル展の開催、情報誌の発行等の区民の意識変革を促す啓発事業を計画的に実施するほか、相談支援の周知を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
啓発等事業数	15	23	23	23
講座・講演会の参加人数	1,470人	1,630人	1,670人	1,710人

VI 安全安心都市

安全安心都市



□ 囲みは、重点施策

施策名

「災害時における体制の強化」



目的・方向性

過去の自然災害における教訓を踏まえ、「自助」、「共助」、「公助」の取組を総合的に推進することにより、災害時における体制の強化を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
食糧や飲料水を7日分以上備蓄している人の割合	15%	17%	19%	22%
防災区民組織主催訓練実施率	85%	90%	95%	100%

重点事業 (計画事業)

事業名	防災意識の普及啓発			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での水・食糧の備蓄の推進や、屋内安全対策器具（感震ブレーカー、家具転倒防止器具等）の設置促進を図っていきます。 あらBOSAIをはじめとする各種イベント等の実施により、幅広い年齢層の方が防災訓練に参加するためのきっかけづくりを進めていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
食糧や飲料水を7日分以上備蓄している人の割合	15%	17%	19%	22%
家具転倒防止対策の実施率	76%	78%	80%	82%
感震ブレーカーの普及率	22%	24%	26%	28%
防災区民組織主催訓練実施率	85%	90%	95%	100%

VI 安全安心都市

事業名	区民の防災行動力の向上			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 防災区民組織による自主的な避難所運営が可能となるよう、計画的に避難所開設・運営訓練を実施し、避難所開設・運営体制の向上を図るとともに、随時、訓練の結果を踏まえ「避難所開設・運営訓練マニュアル」の改善を進めていきます。 防災区民組織と連携して、区民へ初期消火や救出救助、応急救護に関する実践的な防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図っていきます。 中学校防災部への活動支援等、防災ジュニアリーダーの育成を推進していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
避難所開設・運営訓練の実施及びマニュアルの改善	推進・改善	推進・改善	推進・改善	推進・改善
中学校防災部の部員数（卒業生含む累計）【再掲】	1,100人	1,210人	1,320人	1,430人
ジュニア防災検定合格率【再掲】	82.0%	84.0%	86.0%	88.0%

事業名	区における災害対策の強化			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 継続的に災害対策本部訓練を実施していくとともに、随時、訓練の結果を踏まえ「災害発生時職員行動マニュアル」を改善していきます。 避難所開設・運営訓練における担当職員の訓練参加や、水害時の避難場所運営担当職員への研修を実施することにより、計画的に職員の災害対応力の向上を推進していきます。 災害発生時における他自治体や民間企業等との協定の締結を進め、災害時の受援体制を強化していきます。 地域防災計画等に定めた災害対策を着実に実行するための地域防災計画実施推進計画を定期的に更新し、推進していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
訓練の実施及び災害発生時職員行動マニュアルの改善	実施・改善	実施・改善	実施・改善	実施・改善
他自治体、民間企業等との協定の締結	自治体 18 団体 企業等 144 団体	推進	推進	推進
協定締結団体との連携訓練の実施	推進	推進	推進	推進
地域防災計画実施推進計画	推進	更新	推進	推進

政策 11 : 防災・防犯のまちづくり

事業名	大規模水害対策の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 大規模水害の発生に備え、各避難所に指定された水害対策運用班による避難場所運営担当職員研修を実施するとともに、随時、訓練の結果を踏まえ「大規模水害時避難場所対応マニュアル」を改善していきます。 大規模水害時に区内の大部分が浸水する想定であることを踏まえ、引き続き、国や東京都、他自治体等の防災関係機関と連携し、大規模水害発生時における広域避難体制の検討・整備を進めていきます。 大規模水害時の避難方法等について、様々な機会を捉えて区民や事業者等への啓発を図っていきます。 大規模水害時以外の、石神井川の氾濫、内水氾濫、土砂災害等の各種水害発生時の避難方法等についても、様々な機会を捉えて対象地域の区民や事業者等への啓発を図っていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
大規模水害時避難場所対応マニュアルの改善	改善	改善	改善	改善
大規模水害時の避難方法等の普及啓発	実施	実施	実施	実施

事業名	災害時医療体制整備事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 令和あらかわ病院と緊密に連携し、区内における災害拠点病院を早期に確保するとともに、限られた人材や医療資源の下でも迅速かつ的確に負傷者への対応ができるよう、災害医療体制の充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
区と令和あらかわ病院との連携訓練の実施(※1)	実施	実施	実施	重点的に実施(※2)
緊急医療救護所用マニュアルの整備(アクションカード)	85%	90%	95%	100%
緊急医療救護所開設・図上訓練の実施箇所数	1	2	3	6

※1 MC A無線による通信訓練や緊急医療救護所開設・図上訓練を含む。

※2 災害拠点病院の指定を受けての重点的な訓練実施を見込む。

施策名

「災害に強い街づくりの推進」



目的・方向性

耐震性や耐火性のある建物への更新が進み、容易に消火や避難が可能な道路やオープンスペースが整備された防火性の高い都市構造を目指し、区民の誰もが安心して暮らせる災害に強い街づくりを推進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
不燃領域率 (不燃化特区)	65.8%	67.9%	70.0%	70%超
住宅の耐震化率	88%	—————→		95%超

重点事業 (計画事業)

事業名	不燃化特区整備促進事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 不燃領域率の向上を目指し、老朽木造建築物の建替えや除却、主要生活道路の拡幅整備、公園や広場等のオープンスペースの確保を推進する取組を実施します。 事業期間を令和3年度から7年度まで5年間延長するとともに、荒川二・四・七丁目地区は、荒川一・三丁目及び南千住一・五丁目を含んだ荒川・南千住地区として、取組を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
不燃領域率 (荒川・南千住地区)	66.4%	68.2%	70.0%	70%超
不燃領域率 (町屋・尾久地区)	65.0%	67.5%	70.0%	70%超

VI 安全安心都市

政策 11 : 防災・防犯のまちづくり

事業名	耐震化推進事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 住宅の耐震化率の向上を目指し、耐震性が不足する建築物の建替えや除却、耐震補強工事を推進する取組を実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
荒川区耐震改修促進計画の推進	実施	実施	計画改定	実施
木造建物耐震化推進事業助成（耐震補強・除却・建替え工事）	19棟	実施	実施	実施
非木造建物耐震化推進事業助成（耐震補強・建替え工事）	2棟	実施	実施	実施

事業名	空き家対策事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 「空き家等対策計画」及び「空き家等対策の推進に関する条例」に基づき、空き家化の予防や適切な維持管理を促進するとともに、利用可能な空き家を地域の資源と捉え、活用の促進を図ることにより、地域の活性化やまちの魅力の向上につなげます。 周辺に悪影響を及ぼしている管理不全な空き家等に対しては、実効性のある改善指導を行います。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
空き家等相談会の開催	実施	実施	実施	実施
空き家の利活用支援	実施	実施	実施	実施
特定空き家等対策審査会の開催	実施	実施	実施	実施
著しく危険な老朽空き家の除却助成	2棟	3棟	3棟	3棟

施策名

「犯罪をゆるさないまちづくりの推進」



目的・方向性

区内の犯罪に関する情報や被害防止の方法などを広く区民に周知することで、防犯意識の向上を促すとともに、安全・安心パトロールカーによる巡回や防犯カメラの設置などにより、犯罪が起きにくい環境を整備します。

体感治安の向上を図り、区民の誰もが安全安心を実感できるまちの実現を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
刑法犯認知件数 (全体)	1,100 件	1,060 件	1,030 件	1,000 件
ゲートウェイ犯罪 (※1) の件数 (自転車盗、万引き)	420 件	395 件	370 件	350 件
指定重点犯罪 (※2) の件数	90 件	85 件	80 件	70 件
特殊詐欺の件数 (※3)	35 件	20 件	15 件	4 件
自転車関連事故件数	230 件	220 件	210 件	200 件
指導員配置時における児童の交通事故発生件数	0 件	0 件	0 件	0 件
小学校内への不審者等侵入件数	0 件	0 件	0 件	0 件
学校情報配信システム登録率	(小) 97.9%	98.4%	98.9%	99.4%
	(中) 98.0%	98.4%	98.8%	99.2%
	(幼) 99.8%	99.9%	100%	100%

※1 自転車盗や万引きは、ゲートウェイ犯罪 (重大な犯罪への入り口) とも呼ばれ、将来的に重大な犯罪へと手を染める契機となるものといわれている。
 ※2 特に不安を感じる身近な犯罪として警視庁が指定した、「強盗」「侵入窃盗」「ひったくり」「性犯罪」「特殊詐欺 (振り込め詐欺、振り込め類似詐欺の総称)」「自動車盗」「子供に対する犯罪」の7罪種のこと。
 ※3 面識のない不特定多数の者に対し、電話その他の通信手段を用いて、対面することなく被害者をだまし、不正に入手した架空又は他人名義の預貯金口座への振り込みなどの方法により、被害者に現金などを交付させる詐欺のこと。代表されるオレオレ詐欺のほか、還付金詐欺、架空請求詐欺など詐欺の手法は多岐にわたる。

VI 安全安心都市

重点事業（計画事業）

事業名	地域防犯力の向上			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 「防犯かわら版」による防犯情報の周知や防犯啓発指導員による防犯講話の実施など、様々な機会を活用した防犯知識に関する普及啓発を進めるとともに、区民一人一人の防犯意識の向上を図ります。 町会による防犯パトロールや「見守り活動隊」の活動など、区民による防犯活動への支援を充実します。 地域の防犯力や警察と連携して特殊詐欺被害撲滅のためのあらゆる防犯啓発活動を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
「防犯かわら版」の配布等による意識啓発	推進	推進	推進	推進
防犯講話の実施	充実	充実	充実	充実
見守り活動隊への支援	充実	充実	充実	充実
住まいの防犯対策補助金	400件	350件	300件	250件

事業名	自転車盗難対策の強化			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 町会、自治会、警察署と連携し、カギ掛けの励行を呼びかけるキャンペーンを繰り返し実施します。 自転車盗の発生状況の推移を検証し、青パト及び盗難防止指導員を配置します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
盗難防止キャンペーンの実施	充実	充実	充実	充実
自転車盗難件数	300件	295件	290件	285件

事業名	防犯カメラの設置・管理			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラの設置方針に基づく設置の終了等により、適切な管理を実行するとともに、新たな需要に効果的に対応するための設置等を行います。また、設置後一定年数経過したものについては、順次更新を行い、設置場所の変更等の検討を行います。 警察署と連携して、未整備の町会・自治会を対象とする説明会を開催するなど、防犯カメラ設置について協力を求めています。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
防犯カメラの設置台数 (幹線道路、駅前、区境等)	141台	適正配置の 検討・実施	適正配置の 検討・実施	適正配置の 検討・実施
防犯カメラの設置台数 (通学路)	190台	適正配置の 検討・実施	適正配置の 検討・実施	適正配置の 検討・実施
防犯カメラ設置台数 (公園・児童遊園等)	171台	新設する公園等 への設置	新設する公園等 への設置	新設する公園 等への設置
町会、商店街等、地域 団体による防犯カメラ 設置への助成件数	11件	11件	11件	11件

事業名	安全安心ステーションの充実			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 日暮里安全安心ステーションに勤務する職員に、区の防犯対策事業や犯罪の発生状況等を定期的に伝え、区民からの防犯相談に乗れる体制を作るとともに、ステーション職員による各戸訪問による防犯指導など、ステーションを活用した事業の周知を積極的に展開することで、地域防犯の拠点としての機能を高めます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
安全安心ステーション職員による各戸訪問防犯指導件数	300件	300件	300件	300件

政策 11 : 防災・防犯のまちづくり

事業名	登下校時等における子どもの安全対策			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区立小学校において、下校時における低学年児童への付き添いや見回り活動を行います。また、学校安全ボランティアによる見守り活動を行う等、地域ぐるみで児童の安全を確保します。 登下校時の児童の交通安全を確保するため、区立小学校の通学路に児童通学案内指導員を配置し、児童に対する通学案内及び安全指導を行います。 区立小学校及びこども園等に安全推進員を配置することで、不審者の発見に努める等、登下校時及び授業中等の安全確保を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
学校安全パトロール中の犯罪事故等発生件数	0件	0件	0件	0件
指導員配置時の交通事故発生件数	0件	0件	0件	0件
小学校等内における犯罪発生件数	0件	0件	0件	0件

事業名	学校情報配信システム			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの安全に関わる緊急情報等を区立小中学校、幼稚園、こども園の児童、生徒、園児の保護者の携帯電話等にメール配信することにより、注意喚起を促し、子どもを犯罪から未然に守ります。なお、令和6年度からは、既に導入されている学校と保護者をつなぐ連絡手段のデジタル連絡ツールに移行し、システムを統一することで、保護者の利便性の向上を目指します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
不審者情報のメール配信	44件	配信	配信	配信
学校情報配信システム登録率(小)	97.9%	98.4%	98.9%	99.4%
学校情報配信システム登録率(中)	98.0%	98.4%	98.8%	99.2%
学校情報配信システム登録率(幼)	99.8%	99.9%	100%	100%

施策名

「都市計画道路の整備」



目的・方向性

避難路や延焼遮断帯としての機能確保、木造住宅密集地域の防災性向上、安全に歩行できる空間の確保、電線類の地中化や植樹帯の整備のため、都市計画道路の整備を推進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
都市計画道路の整備率	58.1%	58.1%	58.1%	69.3%

重点事業 (計画事業)

事業名	都市計画道路補助193号線整備			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 木造住宅が密集している区域に接する本線（旭電化通り）の幅員を現在の約11mから15mに拡幅整備し、延焼遮断帯の形成や避難経路機能を確保します。 電線類の地中化や沿道住宅の建替え等により地域の防災性を向上させ、災害に強い街づくりを推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
補助193号線第一期の整備	用地取得	用地取得	用地取得	用地取得
補助193号線第二期の整備	測量	事業認可取得 用地取得	用地取得	用地取得

事業名	都市計画道路補助331号線整備			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 南千住駅西側地域の住民が円滑に東側に移動できるよう、都市の骨格となる道路ネットワークを形成し、併せて街の防災性を向上させます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
補助331号線の整備	工事	工事	工事	竣工予定

施策名

「交通環境の整備」



目的・方向性

交通環境の整備を図り、多様な交通手段の確保に努めます。

また、放置自転車をなくして環境に配慮した駅前空間を創出するとともに、安全で安心して通行できる道路環境を整備していきます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
自転車放置率（※1）	4.8%	4.7%	4.6%	4.5%
自転車通行空間整備延長（区道）（※2）	約 4,500m	約 5,500m	約 6,500m	約 7,500m

※1 駅周辺の自転車等乗り入れ台数に対する放置自転車等台数の割合【放置台数／（放置台数＋駐車場利用台数）】

※2 自転車通行空間整備延長については、累計とする。

重点事業（計画事業）

事業名	多様な交通手段の確保			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバス運行事業者と連携し、継続運行に向けたサービス向上に努めます。また、新たな交通手段について検討していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
コミュニティバスの運行内容の改善	実施	検討	検討	検討
新たな交通手段の検討	デマンド交通の実証運行	検討	検討	検討

事業名	総合的な自転車施策の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した駅前空間の創出を図るため、放置自転車の撤去を推進していきます。 自転車の安全利用を促進するため、自転車通行空間の整備を推進していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
放置自転車の撤去	推進	推進	推進	推進
自転車通行空間整備 延長(区道)	約 4,500m	約 5,500m	約 6,500m	約 7,500m

施策名 「市街地再開発事業等の推進」



目的・方向性

荒川区の拠点となる区内駅前地区において再開発事業を推進することにより、住宅、商業、工業が混在した密集市街地を解消し、安全で快適な街を形成するとともに、駅前にふさわしいにぎわいを創出し、街の活性化を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
市街地再開発事業の進捗率（全地区）	83%	86%	89%	92%

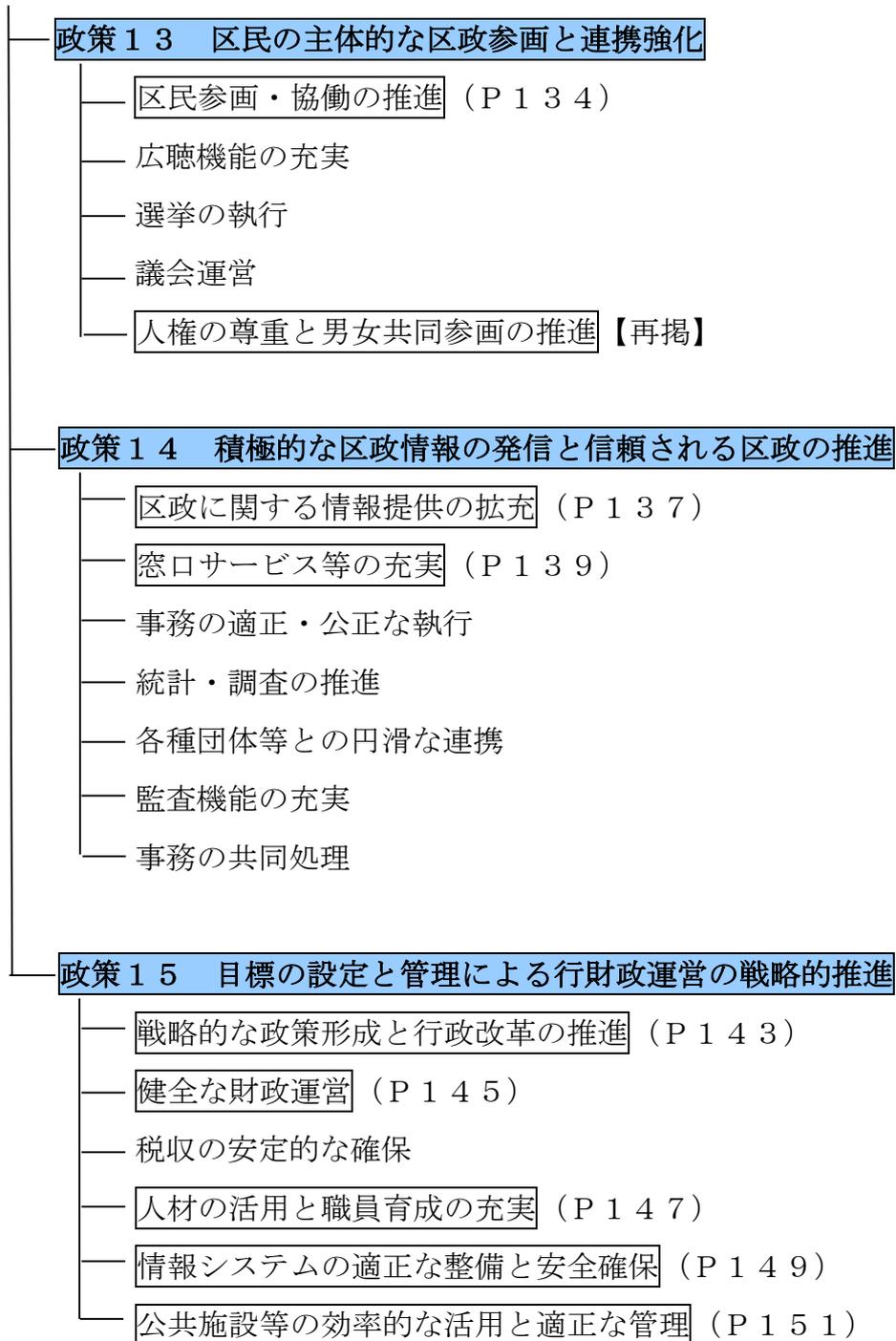
重点事業（計画事業）

事業名	三河島駅前北地区市街地再開発事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 周辺を含む地域の防災性向上や駅前のにぎわいの創出を目的とした再開発を推進します。 区が取得する床については、多目的アリーナを整備します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
事業の進捗	50%	60%	70%	80%

事業名	西日暮里駅前地区市街地再開発事業			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 都市基盤の整備及び駅前のにぎわいの創出を目的とした再開発を推進します。 駅前立地を生かし、公民連携による利便性の高い文化交流施設の整備を目指します。区が取得する床については、子どもから高齢者まで誰もが気軽に利用でき、区外にも開かれた利便性の高い施設の設置を検討します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
事業の進捗	40%	50%	60%	70%

VII 計画推進のために

計画推進のために



□ 囲みは、重点施策

施策名

「区民参画・協働の推進」



目的・方向性

「幸福実感都市あらかわ」を実現するためのパートナーとして、区民、事業者、地域団体等がそれぞれ対等の立場で、適切な役割分担の下、協働によるまちづくりを推進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）			
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】	
区政に関心がある区民の割合【再掲】	59.3%	61.2%	63.1%	65.0%	
地域の活動や行事に参加している人の割合【再掲】	33.0%	37.0%	41.0%	45.0%	
荒川コミュニティカレッジ修了生数（累計）【再掲】	462人	492人	522人	552人	
荒川コミュニティカレッジ修了生等が立ち上げた地域活動団体数（累計）【再掲】	46団体	47団体	48団体	49団体	
高年者クラブ加入率【再掲】	7.97%	9.31%	10.65%	12.00%	
みまもり名簿登録率（65歳以上高齢者のうち登録者が占める割合）【再掲】	10.5%	10.5%	10.5%	10.5%	
子どもの居場所づくりの満足度【再掲】	60%	65%	65%	70%	

重点事業（計画事業）

事業名	区民、事業者等による協働の取組の実施
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域人材を育成する学びの場である荒川コミュニティカレッジ等の各種講座の実施をはじめ、町会・自治会への支援、高齢者の見守りや子どもの居場所づくり、地域の防災・防犯に関する取組等への支援を通じて、区民、事業者、関係団体等と区が適切な役割分担の下で実施する協働の取組を推進します。 いきいきボランティアポイント制度等の介護予防の取組をはじめ、ふれあい館やゆいの森あらかわ、各地域図書館等における区民のボランティア活動への支援、スポーツコミュニティの中心となる団体等との連携、都電沿線のバラや街なか花壇づくり事業の推進等により、地域人材の育成や区民の区政への参画を促進し、地域力の向上と担い手の確保に努めます。

(生涯健康都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
みまもり名簿登録者数(累計)【再掲】(事業名:高齢者みまもり事業)	5,160人	5,200人	5,250人	5,300人
みまもり名簿登録率(65歳以上高齢者のうち登録者が占める割合)【再掲】(事業名:高齢者みまもり事業)	10.5%	10.5%	10.5%	10.5%
戸別訪問数【再掲】(事業名:高齢者みまもり事業)	4,000件	5,000件	6,000件	6,000件
いきいきボランティアポイント制度の登録者数【再掲】(事業名:介護予防事業の推進)	533人	630人	670人	700人

(子育て教育都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
補助団体数【再掲】(事業名:子どもの居場所づくり事業及び子ども食堂事業)	14団体	15団体	17団体	20団体
利用人数(延べ)【再掲】(事業名:子どもの居場所づくり事業及び子ども食堂事業)	9,133人	9,699人	10,370人	10,980人
荒川コミュニティカレッジ修了生数(累計)【再掲】	462人	492人	522人	552人
荒川コミュニティカレッジ修了生等が立ち上げた地域活動団体数(累計)【再掲】	46団体	47団体	48団体	49団体

政策 13：区民の主体的な区政参画と連携強化

(産業革新都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
産学連携研究開発等 補助件数【再掲】 <small>(事業名：産学連携推進事業)</small>	10件	16件	17件	18件

(環境先進都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ボランティア数(累計) 【再掲】 <small>(事業名：街なか花壇づくりの推進)</small>	850人	870人	890人	910人

(文化創造都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
町会・自治会イベント 助成団体数【再掲】	112団体	115団体	118団体	120団体
ふれあい館のボランティア 活動者数(延べ)【再掲】	2,100人	2,200人	2,300人	2,400人
小中学生によるボラン ティア活動【再掲】	推進	推進	推進	推進
ボランティア活動者 数(実人数)【再掲】 <small>(事業名：図書館等における体験と学びの場の提供)</small>	140人	143人	146人	150人
スポーツボランティ ア数【再掲】	334人	400人	470人	550人

(安全安心都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
防災区民組織主催訓 練実施率【再掲】	85%	90%	95%	100%
避難所開設・運営訓練 の実施及びマニュアルの 改善【再掲】	推進・改善	推進・改善	推進・改善	推進・改善
「防犯かわら版」の配 布等による意識啓発 【再掲】	推進	推進	推進	推進
防犯講話の実施【再 掲】	充実	充実	充実	充実

施策名

「区政に関する情報提供の拡充」



目的・方向性

区政への関心と理解を高め、区政への参画、協働の基盤づくりを促進するために、区民がどのような情報を必要としているかを把握するとともに、誰にでも分かりやすい情報を提供することで、必要な情報を必要な人に届けていきます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
区政に関心がある区民の割合	59.3%	61.2%	63.1%	65.0%
ホームページ訪問回数 (月平均)	642,500回	655,000回	668,000回	681,000回
フェイスブックのフォロワー数 (累計)	2,300	2,400	2,500	2,600
X (旧:ツイッター)のフォロワー数 (累計)	11,500	12,000	12,500	13,000
LINEの友だちの数 (累計)	11,500	13,000	14,500	16,000
広報実務担当者等研修の参加者数 (累計)	900人	1,100人	1,300人	1,500人

政策 14：積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

重点事業（計画事業）

事業名	ホームページ・SNSによる情報発信			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 開かれた区政の実現に向け、より広い範囲の広報・広聴活動を行う。 親しみやすく開かれた区政の実現に向け、SNS（X（旧：ツイッター）・フェイスブック等）、メール配信システムを活用したより広い範囲の広報活動を行う。 各所管における事業等の情報を、より分かりやすく区民に対して発信するため、広報実務担当者（区職員）のスキルアップを図ります。 			
実績目標	本年度（見込み）	6年度	7年度	8年度
ホームページの更新回数	18,000回	18,500回	19,000回	19,500回
X（旧：ツイッター）の投稿回数	1,300回	1,350回	1,400回	1,450回
フェイスブックの投稿回数	1,200回	1,250回	1,300回	1,350回
YouTubeへの動画配信数（累計）	2,000本	2,200本	2,400本	2,600本
広報実務担当者等研修	実施	実施	実施	実施

事業名	様々な広報媒体の活用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区報等の紙媒体やホームページ・SNS・無料電子ブックアプリ・多言語情報配信アプリ等のデジタル媒体を共に活用して、様々な属性・世代の区民が必要とする情報を、適時適切に提供できるよう取り組んでいきます。 各種広報媒体について、その特性を生かし、より分かりやすく、関心を持ち続けてもらえるような広報を推進します。 			
実績目標	本年度（見込み）	6年度	7年度	8年度
広報媒体数	10	12	12	12

事業名	情報公開制度の適正な運用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民が情報の公開を請求する権利を保障するとともに、電子申請による請求を推進・拡大するなど、区民への説明責任を果たすためのサービス向上に努めていきます。 			
実績目標	本年度（見込み）	6年度	7年度	8年度
請求に対する決定率	100%	100%	100%	100%
電子申請の件数	35件	40件	45件	50件

施策名

「窓口サービス等の充実」



目的・方向性

区民の利便性向上を図るとともに、職員の資質向上、事務の効率化を進め、更なる窓口サービス等の向上を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
マイナンバーカード保有率	70.0%	80.0%	90.0%	100.0%
証明書自動交付サービス利用度 (住民票、印鑑登録証明書発行割合)	37.5%	40.0%	42.5%	45.0%
職員に対する感謝の声の件数 (区民の声)	45件	50件	55件	60件
職員に対する苦情の声の件数 (区民の声)	16件	14件	12件	10件

重点事業 (計画事業)

事業名	マイナンバーカードの普及促進及び活用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> コンビニ等での証明書の発行、各種行政手続のオンライン申請等、区市町村や国等が提供する様々なサービスを利用することができるマイナンバーカードの普及を促進します。 マイナンバーカードを活用し、区の各種申請等における区民の利便性向上を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
マイナンバーカードに関する円滑な受付・交付	実施	実施	実施	実施
区報及びホームページ等を活用したPR	推進	推進	推進	推進
マイナンバーカードを活用した業務改善	実施	実施	実施	実施

政策 14：積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

事業名	便利な税金の納付方法の積極的な周知			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 税金の納付手続について、ホームページ、お知らせを使用して、便利な納付方法に関する情報を積極的に提供していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
通知送付時のお知らせの封入	実施	実施	実施	実施
ホームページ等による情報提供	実施	実施	実施	実施

事業名	区民事務所の運営・管理			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域に身近な行政窓口として、利用頻度の高い住民票や印鑑証明等の発行などの業務を円滑に行います。 社会情勢の変化による取扱い事務の拡充に順応し、区民の要望に応えるようサービスの向上に努めます。 各地区町会連合会及び各地区委員会の活動拠点として、活動の支援を行います。 尾久区民事務所については、老朽化が進行しているため、再整備を検討していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
区民事務所における取扱件数	114 千件	115 千件	116 千件	118 千件
区民事務所利用度(住民票発行割合)	34.6%	34.8%	35.0%	35.2%

事業名	窓口の改善			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民サービスの向上を図るため、電子申請の仕組みを活用し申請手続のオンライン化を推進していきます。 来庁者が目的の窓口へ円滑に進むことができるよう庁舎内の案内板の文字や大きさ、設置場所等一目で識別できるよう工夫していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
行政手続等のオンライン化【再掲】	152 手続	180 手続	200 手続	220 手続
転出手続全体に占めるオンライン申請の割合	20%	25%	30%	35%
本庁舎における窓口案内サインの改善	実施	実施	実施	実施

政策 14 : 積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

事業名	計画的かつ体系的な職員育成【再掲(P148)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民を幸せにするシステムの担い手としての役割を的確に果たすことができるよう、全ての職員のキャリア形成を支援し、計画的かつ体系的な育成を図るとともに、荒川区職員ビジネスカレッジの実施により、区職員としての見識を広げ、施策の更なる充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ジョブローテーションによるOJT	実施	実施	実施	実施
DX ^(※1) ・ICTに関する研修	実施	実施	実施	実施
専門研修の充実・職務関連の資格取得支援	実施	実施	実施	実施
荒川区職員ビジネスカレッジ	実施	実施	実施	実施

※1 DXは「Digital Transformation (デジタル技術により業務作業などを変革させること)」の略称

施策名

「戦略的な政策形成と行政改革の推進」



目的・方向性

戦略的・計画的な政策形成を図るとともに、効率的・効果的な区政運営を推進することにより、一層の区民サービスの向上や施策の充実を図ります。

区民へ事務事業等を分かりやすく説明し、区政への参画意識を高めるとともに、成果重視やコスト意識の醸成など、引き続き職員の意識改革を進めます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
区政に関心がある区民の割合【再掲】	59.3%	61.2%	63.1%	65.0%
行革の取組項目数(※1)	170	175	180	185

※1 「あらかわ区政経営戦略プラン」に基づく取組数

重点事業 (計画事業)

事業名	行政評価の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 新公会計制度と行政評価とを連携することで、より精緻な財務情報に基づいた分析、評価を実現し、区民に対して、事務事業等をより分かりやすく説明していくとともに、これまで以上に職員の自発的な改善意識を醸成していきます。 あわせて、サンセット方式等を活用し、予め事業の終期を設定しておくなど、事業の徹底的な見直しによる歳出の抑制を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
新公会計制度に基づいた決算分析等公表	実施 (パンフレット作成を含む)	実施	実施	実施
休止・完了・改善・見直し事業の件数	22件	55件	60件	65件
新規充実事業件数	51件	55件	60件	65件

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

事業名	様々な手法による業務の効率化等の促進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 組織全体で業務改善等を推進することにより、区民サービスの向上と業務の効率化に取り組みます。 クラウドファンディング等を活用し、自主財源を最大限確保します。 AI^(※1)やRPA^(※2)等のツールを積極的に活用するとともに、EBPM^(※3)等データを活用した政策形成等を推進することにより、区民サービスの向上とより一層の業務の効率化に全庁を挙げて取り組みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
業務改善の取組の推進	推進	推進	推進	推進
クラウドファンディング等の活用【再掲】	実施	実施	実施	実施
データの利活用・EBPMの推進	推進	推進	推進	推進
行政手続等のオンライン化【再掲】	152 手続	180 手続	200 手続	220 手続
内部事務のデジタル化による業務効率化【再掲】	推進	推進	推進	推進

※1 AIは「Artificial Intelligence (人工知能)」の略称

※2 RPAは「Robotic Process Automation (ソフトウェアロボットによる業務自動化)」の略称

※3 EBPMは「Evidence Based Policy Making (証拠に基づく政策立案)」の略称

施策名

「健全な財政運営」



目的・方向性

安定した区政運営を行うためには、健全な財政運営が欠かせません。今後、小中学校や本庁舎などの多くの公共施設が老朽化に伴う更新時期を迎えるため、財政フレームを踏まえて中長期的に財政状況を見通し、起債や基金の適切な管理、財政構造の弾力性を測る指標である「経常収支比率」の適正な水準維持を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第1期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
実質公債費比率	5%未満	5%未満	5%未満	5%未満
経常収支比率	85%程度	85%程度	85%程度	80%程度

重点事業（計画事業）

事業名	新公会計制度の活用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 新公会計制度の導入で手に入る詳細な財務情報について、施設の管理・運営等に係るフルコストの把握や行政評価を通じた業務改善等、効果的に活用する方法を検討し、財政状況の改善につなげていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
行政評価における活用	実施	実施	実施	実施
新公会計制度に基づいた決算分析等公表 【再掲】	実施 <small>(パンフレット作成含む)</small>	実施	実施	実施
新公会計制度に関する研修への参加人数 (延べ)	1,744人	1,811人	1,878人	1,945人

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

事業名	財源の確保			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 財政フレームを踏まえて中長期的に財政収支を見通し、起債や基金を計画的に活用しながら適正な運用を図っていきます。 更なる徴収率向上による区税収入の安定的な確保や国庫補助金の活用に加え、クラウドファンディング等様々な方法を駆使した財源の確保に努めます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
基金・起債の計画的な活用	実施	実施	実施	実施
キャッシュレス・口座振替による納税の推進	実施	実施	実施	実施
納付案内センター等による滞納対策の強化	実施	実施	実施	実施
クラウドファンディング等の活用	実施	実施	実施	実施
自主財源比率の向上	28%程度	28%程度	28%程度	30%程度

施策名

「人材の活用と職員育成の充実」



目的・方向性

職員一人一人が、区民を幸せにするシステムの担い手として、高い専門性と知識を有し、持てる力を存分に発揮できる環境を整備することにより、区民の信頼と期待に的確に応え、より質の高い区民サービスの提供を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
能力開発研修の受講率	28.6%	30.0%	31.5%	33.0%
昇任選考受験率 (主任)	43.0%	45.0%	47.5%	50.0%
昇任選考受験率 (係長)	9.9%	12.0%	15.0%	18.0%

重点事業 (計画事業)

事業名	多様な人材の活用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 高度化・複雑化する区民ニーズに的確に応え、質の高い区民サービスを提供するため、従来のゼネラリストの育成に加え、コア・コンピタンス (得意分野) を持つ有為な人材を確保し、その活用を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
経験者採用の実施	13人	実施	実施	実施
専門性の高い任期付職員・会計年度任用職員の活用	実施	実施	実施	実施
デジタル人材の採用・外部人材の活用	活用	職員採用・活用	職員採用・活用	職員採用・活用

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

事業名	目標管理型人事制度の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 職員一人一人が、高いモチベーションを維持しつつ、組織目標の実現に向けた職務目標を着実に達成できるよう、目標管理型人事制度による成果主義の更なる徹底を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
人事考課制度の活用	実施	実施	実施	実施
評価者研修	実施	実施	実施	実施

事業名	計画的かつ体系的な職員育成			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民を幸せにするシステムの担い手としての役割を的確に果たすことができるよう、全ての職員のキャリア形成を支援し、計画的かつ体系的な育成を図るとともに、荒川区職員ビジネスカレッジの実施により、区職員としての見識を広げ、施策の更なる充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ジョブローテーションによるOJT	実施	実施	実施	実施
DX・ICTに関する研修	実施	実施	実施	実施
専門研修の充実・職務関連の資格取得支援	実施	実施	実施	実施
荒川区職員ビジネスカレッジ	実施	実施	実施	実施

事業名	職員の健康管理の推進及び仕事と家庭の両立支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 職員が仕事で高いパフォーマンスを発揮できるよう、その土台となる心身の健康管理の充実や職場環境の改善を図るとともに、職員のライフイベントに応じた切れ目のないキャリア支援を行い、仕事と家庭の両立を支援します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
メンタルヘルス対策	実施	実施	実施	実施
特定保健指導対象者の縮減	160人	155人	150人	145人
各職場における業務の効率化の推進	実施	実施	実施	実施
育児・介護を行う職員に向けた環境整備	充実	充実	充実	充実

施策名

「情報システムの適正な整備と安全確保」



目的・方向性

住民情報を取扱う業務系システムについては、標準システムに移行するとともに、申請手続のオンライン化を積極的に進め、区民サービスの向上を図ります。区の内部事務を処理する情報系システムについては、モバイル端末を導入し、いつでもどこでも業務を実施することができる環境を整備するとともに、グループウェアやファイルサーバ等の情報共有ツール等を活用して業務の効率化を図ります。

また、万全な情報セキュリティ対策を実施し、業務継続性と安全性を確保します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
オンライン化した申請手続数	152 手続	180 手続	200 手続	220 手続
業務に重大な影響を及ぼすシステム障害件数	0 件	0 件	0 件	0 件
外部からの不正アクセス、ウィルス等による被害件数	0 件	0 件	0 件	0 件

重点事業（計画事業）

事業名	デジタル化の推進
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続等のオンライン化を推進するとともに、AI、RPA等技術の活用や、国が進める地方公共団体の業務システムの統一・標準化に取り組み、行政のデジタル化を図ることで業務の効率化を推進します。 行政手続等のオンライン化と並行し、デジタルに不慣れな方に寄り添い、デジタルデバインド（※1）対策を行います。 情報システムの導入、改修時にその必要性や費用対効果について審査を行い、適正な整備を行うとともに導入後も定期的にシステムや運用について評価し、課題の抽出、解決を図ることで効率的に運用します。

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
行政手続等のオンライン化	152 手続	180 手続	200 手続	220 手続
業務システムの標準化	準備・検討	一部構築・移行	構築・移行	運用
標準化に伴うガバナメントクラウドへの移行	検討	構築・移行	構築・移行	運用
内部事務のデジタル化による業務効率化	推進	推進	推進	推進
生成AIの活用	試行	検証・活用	実施	実施
情報システムの評価・効率的運用	評価・改善	評価・改善	評価・改善	評価・改善

※1 インターネット等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差のこと

事業名	情報システムの業務継続性と安全性の確保			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> いつでもどこでも業務を実施することができる環境を整備し、高い業務継続性を確保するため、セキュリティの高いテレワーク環境を拡充します。 全職員を対象とした情報セキュリティに関する研修を継続して実施し、職員一人一人の情報セキュリティの意識を向上させます。 業務継続計画（ICT-BCP）に基づき、システム障害対応や、業務継続に必要なCSIRT（情報セキュリティに関する統一的な窓口）訓練、災害時対応訓練、サイバー攻撃対応訓練等の訓練を継続して実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
安全なテレワーク環境の整備	試行・検証	試行・検証	導入	運用
端末への顔認証の導入	検討	導入	運用	運用
職員等を対象とした情報セキュリティに関するeラーニング研修	2 コースを実施 (個人情報保護コース、情報セキュリティコース)	実施	実施	実施
業務継続訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> CSIRT訓練 災害時対応訓練 サイバー攻撃対応訓練の実施 	実施	実施	実施

施策名

「公共施設等の効率的な活用と適正な管理」



目的・方向性

限られた財源を有効に活用し、必要な公共サービスを安全に提供していくため、区民ニーズを踏まえた更新・再配置の実施に加え、ライフサイクルコスト（建設、維持管理・運営等経費）の面からも適切な運営を図っていきます。

また、管理に当たっては、計画的な予防保全を実施することで、公共施設等の長寿命化を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
公共施設の延床面積	46万㎡	46万㎡	46万㎡	46万㎡

重点事業（計画事業）

事業名	公共施設等の適正な管理			
実施方針	・「公共施設等総合管理計画」等に基づき、計画的かつ効率的な公共施設等の活用と適正な管理に取り組みます。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
公共施設等総合管理計画等の推進	実施	実施	実施	改定
予防保全の計画的な実施	実施	実施	実施	実施
施設分析シート（行政評価）の活用	実施	実施	実施	実施

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

事業名	公共施設等の建替え及び大規模改修			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化に対応するため、計画的に建替えや大規模改修を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
本庁舎の建替え	基本方針の作成	基礎調査	基本構想・ 計画の策定	基本構想・ 計画の策定
サンパール荒川の建 替え	検討	検討	検討	検討
学校施設の建替え計 画【再掲】	調査・検討	調査・検討	策定	実施
学校施設の改修【再 掲】	実施	実施	実施	実施
グリーンハイム荒川 【再掲】 <small>(事業名：特別養護老人 ホームのリニューアル)</small>	設計	設計	改修	改修
南千住図書館の改修 【再掲】	調査・実施	調査・実施	調査・実施	改修工事
荒川遊園スポーツハ ウスの改修及び管理 運営方法の見直し【再 掲】	設計	設計	改修工事	改修工事・ 再開

政策体系とSDGsの関係性について

国連サミットにおいて、“誰一人取り残さない－No one will be left behind”を理念として採択されたSDGs目標の達成には、国や企業だけではなく、地方自治体による取組が必要不可欠とされています。また、国においてもSDGsの実施指針の改定が行われ、アクションプランが示され、地方自治体が各種計画や戦略の策定に際して、SDGsの関連を取り入れる考えが示されています。こうしたことを踏まえ、実施計画において記載する事業について、SDGsの17目標(ゴール)別に整理をしています。

No.	17の目標	内容
1	 貧困をなくそう (No Poverty)	「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」
2	 飢餓をゼロに (Zero Hunger)	「飢餓を終わらせ、食糧安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」
3	 すべての人々に健康と福祉を (Good Health and Well-Being)	「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」
4	 質の高い教育をみんなに (Quality Education)	「すべての人々に包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」
5	 ジェンダー平等を実現しよう (Gender Equality)	「ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う」
6	 安全な水とトイレを世界中に (Clean Water and Sanitation)	「すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」
7	 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに (Affordable and Clean Energy)	「すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する」
8	 働きがいも経済成長も (Decent Work and Economic Growth)	「包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する」
9	 産業と技術革新の基盤をつくろう (Industry, Innovation and Infrastructure)	「強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る」
10	 人や国の不平等をなくそう (Reduced Inequalities)	「各国内及び各国間の不平等を是正する」
11	 住み続けられるまちづくりを (Sustainable Cities and Communities)	「包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する」
12	 つくる責任つかう責任 (Responsible Consumption and Production)	「持続可能な生産消費形態を確保する」
13	 気候変動に具体的な対策を (Climate Action)	「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」
14	 海の豊かさを守ろう (Life Below Water)	「持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する」
15	 陸の豊かさを守ろう (Life on Land)	「陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する」
16	 平和と公正をすべての人に (Peace, Justice and Strong Institutions)	「持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する」
17	 パートナーシップで目標を達成しよう (Partnerships for the goods)	「持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する」

	1. 食料・農林水産	2. 環境	3. 健康・福祉	4. 教育・文化	5. 労働・雇用	6. 防災・安全	7. 経済・産業	8. 観光	9. 国際交流	10. 情報・ICT	11. 国土・地域	12. 交通	13. 環境	14. 環境	15. 環境	16. 環境	17. 環境	計
政策:01生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現																		
青壮年期の健康増進	○	○	○		○												○	5
健康危機管理体制の整備			○															1
地域医療の充実			○									○						2
健康を支える保険・医療体制の適正な運営	○		○									○						3
政策:02高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成																		
高齢者の社会参加の促進			○	○			○											3
介護予防の推進			○															1
高齢者の在宅生活の支援			○									○						2
高齢者の住まいの確保												○						1
在宅医療・介護の連携推進			○									○						2
障がい者の相談・支援体制の充実			○									○						2
障がい者の住まい・日常生活に対する支援			○					○				○						3
障がい者の就労支援・生きがいの創生				○	○		○											3
障がいのある子どもの健全育成				○	○													2
バリアフリーの推進				○		○	○					○						4
政策03:子育てしやすいまちの形成																		
多様な子育て支援の展開			○	○	○		○		○									5
保育・幼児教育の環境整備と質の向上	○		○	○	○													4
子どもの貧困対策とひとり親家庭等への支援	○	○	○	○	○													5
児童相談所の設置及び円滑な運営	○	○	○	○	○												○	6
親子の健康推進		○	○		○												○	4
政策:04心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成																		
確かな学力の定着・向上				○														1
創意と工夫にあふれた教育の推進				○														1
体験学習等の推進				○									○	○	○			4
児童生徒の健康づくりと体力向上				○														1
魅力ある教師の育成				○	○													2
学校施設等の整備				○														1
地域と連携した学校づくり				○														1
子どもの健全育成			○	○	○													3
家庭教育の支援と地域教育力の向上				○	○													2
生涯学習活動の支援				○														1
政策05:活力ある地域経済づくり																		
創業・新事業創出の支援							○	○										2
企業経営革新の支援							○	○										2
活気あふれる商店街づくり							○	○		○	○							4
魅力あふれる個店づくり							○	○		○	○							4
就労・人材確保の支援	○			○	○		○	○										5
消費生活の安全安心の確保							○					○						2

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	計
政策06:人が集う魅力あるまちの形成																		
観光資源の発掘とにぎわいの創出									○									1
受入体制の充実と観光情報の発信									○									1
政策07:地球環境を守るまちの実現																		
温暖化対策の推進				○				○				○	○	○	○		○	8
資源循環型社会の形成		○							○			○	○	○	○		○	8
政策08:良好で快適な生活環境の形成																		
緑とうるおい豊かな生活環境づくり			○			○						○				○		4
政策09:伝統文化の継承と都市間交流の推進																		
芸術文化の振興				○								○					○	3
国内・海外都市との交流の推進											○	○					○	4
伝統的文化の保存と継承				○								○						2
政策10:活気ある地域コミュニティの形成																		
地域活動の支援と人材育成				○														1
地域文化とコミュニティの拠点づくり				○														1
「読書のまちづくり」の推進				○														1
スポーツの推進			○															1
人権の尊重と男女共同参画の推進	○		○	○	○			○		○							○	7
政策11:防災・防犯のまちづくり																		
災害時における体制の強化												○						1
災害に強い街づくりの推進												○	○					2
犯罪をゆるさないまちづくりの推進					○							○						2
政策12:利便性の高い都市基盤の整備																		
都市計画道路の整備												○						1
交通環境の整備												○						1
市街地再開発事業等の推進												○						1
政策13:区民の主体的な区政参画と連携強化																		
区民参画・協働の推進			○									○					○	4
政策14:積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進																		
区政に関する情報提供の拡充											○	○					○	3
窓口サービス等の充実											○	○					○	3
政策15:積極目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進																		
戦略的な政策形成と行政改革の推進			○						○			○					○	5
健全な財政運営												○					○	2
人材の活用と職員育成の充実			○		○			○									○	4
情報システムの適正な整備と安全確保																	○	1
公共施設等の効率的な活用と適正な管理			○					○	○	○		○					○	6
計	7	5	23	26	15	2	2	15	9	5	27	6	4	3	4	13	6	172

令和6年3月発行

登録(05)0065号

荒川区実施計画(令和6年度～令和8年度)

編集・発行 荒川区総務企画部総務企画課

〒116-8501 荒川区荒川2-2-3

電話 03(3802)3111(代)

